

★コンピューテーション研究会 (COMP)

専門委員長 今井桂子 副委員長 伊藤大雄
幹事 全 眞嬉・河村彰星

日時 9月3日(月) 9:30~17:20

会場 法政大学小金井キャンパス梶野町校舎西館 W203 (小金井市梶野町3-7-2. JR中央線:新宿駅から快速で21分, 東小金井駅下車, 徒歩約15分. 東小金井駅からバス「武蔵小金井駅行」に乗り, 「法政大学」下車. <http://www.hosei.ac.jp/campus/koganei/koganei.html> 千葉英史)

議題

- マルチトラック文字列の順列パターン照合と索引構造
○桂 敬史・成澤和志・篠原 歩 (東北大)・坂内英夫・稲永俊介 (九大)
 - Bit-parallel Algorithms for Finding All Substrings Matching a Regular Expression ○Hiroaki Yamamoto (Shinshu Univ.)・Takashi Miyazaki (Nagano National College of Tech.)
 - 最大クリーク問題の多項式時間的解可能性の拡張の改良
○中西裕陽・富田悦次・若月光夫・西野哲朗 (電通大)
 - de Bruijn グラフの圧縮 Alexander Bowe (NII)・小野寺 拓 (東大)・○定兼邦彦 (NII)・渋谷哲朗 (東大)
- 午後 (13:30~)
- 〔招待講演〕 新学術領域「計算限界解明」発足にあたって
渡辺 治 (東工大)

特別企画: FOCS2012 論文紹介

- Partially Symmetric Functions are Efficiently Isomorphism-Testable Eric Blais (CMU)・Amit Weinstein (TAU)・○Yuichi Yoshida (NII/PFI)
- Faster Algorithms for Rectangular Matrix Multiplication Francois Le Gall (Univ. of Tokyo)
- A New Direction for Counting Perfect Matchings ○Taisuke Izumi・Tadashi Wadayama (Nagoya Inst. of Tech.)
- Combinatorial coloring of 3-colorable graphs Ken-ichi Kawarabayashi (NII)

☆COMP 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月31日(水) 東北大〔締切済〕

12月10日(月) 九大〔未定〕

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

全 眞嬉 (東北大学院情報科学研究科)
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09
E-mail: jinhee@dais.is.tohoku.ac.jp

★医用画像研究会 (MI)

専門委員長 佐藤嘉伸 副委員長 清水昭伸・森 健策
幹事 河田佳樹・菅 幹生 幹事補佐 原口 亮・北坂孝幸

日時 9月4日(火) 9:45~16:45

会場 東京大学本郷キャンパス工学部2号館221号講義室 (文京区本郷7-3-1. 東京メトロ丸ノ内線:本郷三丁目駅より徒歩15分. http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_03_j.html TEL [03] 3815-5411 内 37418 増谷佳孝・正宗 賢)

第一種研究会開催案内

議題 医用画像一般, 及び治療支援/治療中のイメージング

医用画像一般

- アンサンブル学習とグラフカットを用いた黄斑部 OCT 画像からの網膜層セグメンテーション ○稲垣和樹・清水昭伸 (東京農工大)・安野嘉晃 (筑波大)・生野恭司 (阪大)・小畑秀文 (高専機構)
 - 腹部造影 CT における軟部組織上の解剖学的ランドマーク群自動検出の試み ○花岡昇平・増谷佳孝・根本充貴・野村行弘・三木聡一郎・吉川健啓・林 直人・大友 邦 (東大)
 - 2時相3次元胸部 CT 像からのリンパ節領域の自動検出 ○北坂孝幸 (愛知工大)・岸本充博・小田昌宏・岩野信吾・森 健策 (名大)
 - マルチスライス CT 画像を用いた COPD の定量的評価 ○櫻井宏介・鈴木秀宣・河田佳樹・仁木 登 (徳島大)・中野恭幸 (滋賀医科大)・大松広伸・楠本昌彦 (国立がん研究センター)・江口研二 (帝京大)・金子昌弘 (東京都予防医学協会)・森山紀之 (国立がん研究センター)
- 午後
- 〔特別講演〕 多人数調和型情報提示技術の構築と実践
苗村 健 (東大)

治療支援/治療中のイメージング

- 繰り返し再構成方法 (ML-EM 法) による Cone beam CT の画質改善と被ばく低減の試み ○木田智士 (東大)・芳賀昭弘・増谷佳孝 (東大病院)・早乙女直也・中野正寛 (東大)・作美 明・山下英臣・中川恵一 (東大病院)
- 2D/3D レジストレーションに基づく人工膝関節の動態解析自動化を目的とした動作モデルの利用 ○亀井亮吾 (立命館大)・山崎隆治 (阪大)・福田紀生 (立命館大)・岡田俊之・菅本一臣・吉川秀樹 (阪大)・陳 延偉 (立命館大)・富山憲幸・佐藤嘉伸 (阪大)
- iPad 及び三点マーカを使用した医用画像重畳システム ○上内洋輝・正宗 賢 (東大)
- 〔特別講演〕 手術工程解析のための多種情報記録・解析装置—システム開発と臨床応用— ○鈴木孝司・吉光喜太郎・村垣善浩・伊関 洋 (東京女子医科大)

☆MI 研究会今後の予定

10月29日(月) 山口大常盤台キャンパス

テーマ: 生体医工学と医用画像処理

生体医工学 (biomedical engineering) は医学と工学を融合した領域であり, 検査機器や人工臓器から手術ロボットまで広範な分野をカバーする学問です. 本研究会の中心テーマである医用画像処理も生体医工学の大きな柱のひとつであるといえます. 現在, 手術ロボット開発などにおいては, 機械工学, 電子工学, 制御工学, 情報工学などの幅広い学問分野の融合が進んでいます. 本研究会においても他分野との交流が重要になっていくと考えられます.

こうした状況を踏まえ, MI 研究会では, 最新の情報を交換し議論するために, 「生体医工学と医用画像処理」をテーマとして生体医工学学会中国・四国地方会との共催の研究会を開催致します. 本研究会では, 上記のテーマに関する意欲的な研究発表を募集致します. また, 本テーマに限らず, 広く一般セッションの発表も受け付けますのでよろしくお願ひします.

皆様の積極的な御応募をお待ちしております.

〔特別講演〕 X線 CT 最新技術と臨床応用 (仮)

猪川弘泰 (東芝メディカルシステムズ)

〔特別講演〕 医用画像に基づく骨関節 3 次元動態計測技術と臨床展開 (仮) 山崎隆治 (阪大)
担当: 木戸尚治 (山口大)

【問合先】

医用画像研究会世話人
E-mail: mi-submit@mail.ieice.org
上記で連絡がつかないとき
北坂孝幸 (愛知工大情報科学部)
TEL [0565] 48-8121 内線 2423, FAX [0565] 48-0509
E-mail: kitasaka@aitech.ac.jp

★安全性研究会 (SSS)

専門委員長 向殿政男 副委員長 平尾裕司
幹事 木村昌臣・鈴木喜久 幹事補佐 佐藤吉信・高橋 聖

日時 9月20日 (木) 13:00~17:10
会場 機械振興会館地下3階2号室 (港区芝公園3-5-8, 東京メトロ日比谷線: 神谷町駅下車徒歩10分, JR: 浜松町駅下車徒歩20分, 都営地下鉄三田線: 御成門駅・大江戸線: 赤羽橋駅下車徒歩10分. http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm TEL [03] 3434-8211)

議題 安心・安全の心理を主として

1. 市民による, 想定外事故原因究明への取り組み—確証バイアスの影響を避けた分析作業— 草間 昇
2. ヒューマンエラーや事故調査に対する思考と性格特性について 宮地由芽子 (鉄道総研)
3. 自動車ドライバーによる踏切通過時のヒヤリ・ハットに関する考察 畠山 直 (鉄道総研)
4. 遊戯施設における安全確認の構造と人間の役割 ○岩崎宗太・杉本 旭 (明大)
5. 医薬品添付文書の雛形作成を想定した組成に関する記述の解析 ○奥屋 遼・鍋田啓太・木村昌臣・大倉典子 (芝浦工大)・土屋文人 (国際医療福祉大)
6. 自動車運転中の緊急回避行動の分析 ○伊藤 誠 (筑波大)・Marie-Pierre Pacaux-Lemoine・Frederic Robache・Herve Morvan (Univ. of Valenciennes)

☆SSS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
11月22日 (木) 芝浦工大 [9月15日 (土)] テーマ: 情報システムの安全性を主として
12月20日 (木) 京都産業会館 [10月15日 (月)] テーマ: 製品・機械の安全を主として

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

木村昌臣 (芝浦工大工学部情報工学科)
TEL & FAX [03] 5859-8507
E-mail: masaomi@shibaura-it.ac.jp

★情報セキュリティ研究会 (ISEC)

専門委員長 松本 勉 副委員長 田中俊昭・櫻井幸一
幹事 四方順司・伊豆哲也 幹事補佐 岩田 哲

日時 9月21日 (金) 9:20~17:30
会場 機械振興会館地下3階研修1号室

議題

1. GF (3^n) 上の ηT Pairing 暗号の安全性評価 林 卓也 (九大)・○下山武司 (富士通研)・篠原直行 (NICT)・高木 剛 (九大)
 2. 小標数の有限体上の elliptic net を用いたベアリングと楕円スカラー倍の計算 金山直樹・○劉 陽・岡本栄司・齋藤和孝・照屋唯紀 (筑波大)・内山成憲 (首都大東京)
 3. BKZ2.0 アルゴリズムの実装と改良 ○青野良範 (NICT)・長沼 健 (日立)
 4. CIPHERUNICORN-A の差分解読法に対する安全性評価 ○洲崎智保 (NEC)・川幡剛嗣・久保博靖・齊藤照夫・茂 真紀 (NEC ソフトウェア北陸)・角尾幸保 (NEC)
 5. EUROCRYPT2012 参加報告 岩本 貢 (電通大)
 6. [招待講演] Cryptanalyses on a Merkle-Damgard Based MAC—Almost Universal Forgery and Distinguishing—H Attacks Yu Sasaki (NTT)
- 午後 (13:20~)
7. [招待講演] Group to Group Commitments Do Not Shrink Miyako Ohkubo (NICT)
 8. [招待講演] Public Key Compression and Modulus Switching for Fully Homomorphic Encryption over the Integers Jean-Sebastien Coron (UL)・David Naccache (ENS)・○Mehdi Tibouchi (NTT)
 9. [招待講演] Tightly-Secure Signatures From Lossy Identification Schemes Michel Abdalla・Pierre-Alain Fouque・Vadim Lyubashevsky (ENS)・○Mehdi Tibouchi (NTT)
 10. [招待講演] 適応的属性秘匿安全な (階層的) 内積述語暗号 岡本龍明 (NTT)・○高島克幸 (三菱電機)
 11. 巡回符号に基づく符号化率 1.0 を実現し, 超高次の秘匿方程式を有する公開鍵暗号 K(X)SE(1)PKC と K(XIV)SE(2)PKC 笠原正雄 (21世紀情報文化研究センター)
 12. パイロットランプはサイドチャンネルとして使える ○齋藤翔平・松本 勉 (横浜国大)
 13. 複数エラーの鍵値推定に基づくフォールト解析 ○小野みどり・吉川雅弥 (名城大)
 14. サイドチャンネルセキュリティを厳しく評価する効率のよい方法 ○岸川 剛・齋藤翔平・土屋 遊・遠山 毅・松本 勉 (横浜国大)

☆ISEC 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
11月21日 (水), 22日 (木) 静岡市産学交流センター [9月14日 (金)] テーマ: 情報セキュリティ, ライフログ活用技術, ライフインテリジェンス, オフィス情報システム, 一般
12月12日 (水) 機械振興会館 [10月15日 (月)] テーマ: 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

岩田 哲 (名大)
TEL [052] 789-5722, FAX [052] 789-5723
E-mail: isec-sec@mail.ieice.org (幹事, 幹事補佐宛)

★インターネットアーキテクチャ研究会 (IA)

専門委員長 中村素典

副委員長 秋山豊和・石橋圭介・中村 豊

幹事 衛藤将史・北辻佳憲

幹事補佐 垣内正年・塚本和也・義久智樹・山本 寛

日時 9月21日(金) 9:40~17:30

会場 IJ 神保町三井ビル(千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング。地下鉄:神保町駅, A9出口より徒歩約2分または地下鉄:竹橋駅3b出口より徒歩約6分。http://www.ij.ad.jp/info/map/head-office.html)

議題 インターネット運用・管理, 一般

新プロトコル, その他一般

1. LISPを用いたインスタントVPNサービスの実装と性能評価
○佐々木 力 (KDDI 研)・姜 鵬 (KDDI)・田上敦士・長谷川輝之・阿野茂浩 (KDDI 研)
 2. 階層的なロケータ番号割振プロトコル HANA 利用環境におけるロケータ選択手法 藤川賢治 (NICT)
 3. ルータ・スイッチにおける電力情報管理技術の開発
○大柿宏人・小高英男・琴寄貴志・新 善文 (アラカサネットワークス)
 4. インターネット設計原理の見直し—多様性, 集合知, そしてレイヤリング—
○河野美也 (Cisco Systems)・浅羽登志也 (IJ-II)・田島弘隆 (imatrix)
 5. Internet Society の活動と日本支部の現状 藤崎智宏 (NTT)
午後 SDN/クラウドインフラ
 6. [特別講演] SDN の可能性と次世代クラウドの展望
浅羽登志也 (ストラトスアイ)
 7. OpenFlow スイッチの負荷と制御ネットワークの通信を削減するための Packet-In メッセージの制御手法
○小谷大祐・岡部寿男 (京大)
 8. IaaS/HaaS への Service Defined Infrastructure (SvDI) 適用の検討
○新 麗 (IJ-II)・金田克己・加藤雅彦・須賀祐治 (IJ)・岡部寿男 (京大)
- メジャーメント
9. [特別講演] コンテンツ配信を中心とした国内インターネットの構造分析
○亀井 聡 (NTT コム)・小林正裕 (NTT 西日本)・斎藤 洋 (NTT)
 10. ネットワーク座標システムの課題—時間変動の影響とその評価—
○山本 寛・山崎克之 (長岡技科大)
 11. スマートフォンにおけるアクセス回線の品質情報共有
○北口善明 (金沢大)・永見健一 (インテック)・菊池 豊 (高知工科大)
 12. ISP 運用のためのネットワーク品質測定
○曾我部 崇・前橋孝広 (IJ)

招待講演

13. [招待講演] 50 GFLOPs/W, PUE<1, 100 kW/ラックに挑戦する Tsubame3.0 及びエクサへのグリーンサーバー取り組み
松岡 聡 (東工大)

◆JANOG 共催

◎17:40~19:30 に懇親会 & Beer Talk を開催します。

☆IA 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月12日(金) 東大武田先端ビル [締切済] テーマ: ネットワーク研究開発テストベッド運用・利用, 一般 (ADVNET 共催)

10月18日(木), 19日(金) ブレーケット [締切済] テーマ: Future Internet, Internet Applications, Internet for Disas-

第一種研究会開催案内

ters, etc.

11月20日(火) 福島 [未定] テーマ: 学生セッション, 一般 (日本学術振興会 ITRC 協賛)

12月13日(木), 14日(金) 広島市大 [10月15日(月)] テーマ: インターネットやイントラネットの信頼性, 品質, 計測, 監視, セキュリティ, トラフィック理論及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合せ先】

IA 研究会事務局 (京大学術情報メディアセンター岡部研究室内)

TEL [075] 753-7417, FAX [075] 753-7440

E-mail: ia-submission@mail.ieice.org

◎IA 研究会ホームページ

http://www.ieice.org/cs/ia/jpn/index.htm

★電子部品・材料研究会 (CPM)

専門委員長 竹村泰司 副委員長 高野 泰

幹事 圓佛晃次・阿部克也 幹事補佐 小館淳一・佐藤知正

日時 9月25日(火) 13:00~16:45

会場 機械振興会館地下3階2号室

議題 光記録技術・電子材料, 一般

1. テラビットメモリを目指したホログラム記録再生方式
○倉田博之・小澤尚平・大久保海斗・山本 学 (東京理科大)
2. 規則合金膜へのイオン照射による磁気特性制御とビットパターン構造の作製
○大島大輝・谷本昌大・加藤剛志・岩田 聡 (名大)・綱島 滋 (名古屋産業科学研)
3. 光アドレス方式を用いた磁気光学3次元ディスプレイの基礎特性
○中村和樹・江藤 優・高木宏幸・林 攀梅 (豊橋技科大)・高木康博 (東京農工大)・井上光輝 (豊橋技科大)
4. 磁性ガーネット膜を用いた体積磁気ホログラムの回折効率の改善
○相良尚人・正木幸宏・林 攀梅・高木宏幸・中村雄一・井上光輝 (豊橋技科大)
5. 磁気光学イメージングを用いた非破壊検査装置の開発
○岩崎勝博・梅澤浩光 (FDK)・小林剛一・榛葉清志 (FDK エンジニアリング)
6. 角度多重型ホログラフィックメモリによる1 Tbits/inch² 記録
○石井利樹・保坂 誠・星沢 拓 (日立)・田中麻人 (三菱化学科学技術研究センター)
7. 偏光ホログラフィーの理論とその実験的検証
松橋佑介・○志村 努 (東大)・黒田和男 (宇都宮大)
8. フィードバック制御位相計測システムによるがん細胞識別
○阿部耶依・渡邊恵理子 (電通大)

☆CPM 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月26日(金), 27日(土) 長岡技科大 [締切済] テーマ: 薄膜プロセス・材料, 一般

11月26日(月)~28日(水) 九大百年講堂 [未定] テーマ: デザインガイア2012—VLSI 設計の新しい大地—

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 宇野 亨 副委員長 菊間信良
幹事 石井 望・高橋 徹 幹事補佐 道下尚文

★マイクロ波研究会 (MW)

専門委員長 大平 孝
副委員長 黒木太司・中津川征士・川上憲司
幹事 加屋野博幸・河合 正 幹事補佐 鴨田浩和・清水隆志

◎本研究会は A・P 研究会と MW 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 9月27日(木) 9:10~17:15
28日(金) 9:10~17:05

会場 KDDI 研究所 (ふじみ野市大原 2-1-15。東武東上線: 上福岡駅下車, 東口出口より徒歩 15 分。http://www.kddilabs.jp/labo/access.html TEL [049] 278-7562 中野雅之)

議題 マイクロ波ミリ波, 一般

27 日午前

MW-1. 金属ロッド共振器を用いた 60 GHz 帯反射型自己注入同期 NRD ガイド管共振器の発振特性の計算

○一瀬健人・田中智大・黒木太司 (呉高専)

MW-2. 60 GHz 帯帯域阻止型自己注入同期 NRD ガイド管共振器における発振モード条件

○田中智大・黒木太司 (呉高専)

MW-3. 拡張された負性抵抗領域を持つメソスコピック超伝導 SNS 接合アレー素子のセンサ応用

○松井敏明・川上 彰・笠松章史 (NICT)

A・P-4. ピラミッド型アレーアンテナを用いた 2 次元 DOA 推定に関する検討

○堀 裕介・土居勇輝・守屋裕樹・市毛弘一・新井宏之 (横浜国大)・松野宏己・林 高弘・中野雅之 (KDDI 研)

A・P-5. 部分重複サブアレーから成る拡大アレーによる到来方向推定のための空間平均法

○関根淑敏・菊間信良・平山 裕・榊原久二男 (名工大)

A・P-6. マルチキャリア信号を利用した送信アレーアンテナ校正法

○紀平一成・高橋 徹・小西善彦 (三菱電機)

27 日午後

A・P-7. アンテナ逆相関配置スペースダイバーシチの 5 GHz 海上伝搬特性

○佐々木金見・村上博行・小林真也・戸丸賢也 (日立国際電気)

A・P-8. GPU による共役勾配法の高速化に関する一検討

○勝田 肇・今野佳祐・陳 強・澤谷邦男 (東北大)・横川 佳・袁 巧微 (仙台高専)・瀬在俊浩 (JAXA)

MW-9. 直列容量/先端短絡スタブ装荷 LTCC ブランチラインハイブリッド

○安部素実・大島 毅・畠山英樹・板場章弘・大和田 哲 (三菱電機)

MW-10. 1 段チョーク回路から成る 30 GHz 帯魚骨形トリプレート線路フィルタの設計

○沖田靖能・黒木太司 (呉高専)・川原祐紀 (川島製作所)

MW-11. 液晶装荷マイクロ波デバイス用コプレーナ-マイクロストリップ広帯域変換器

○グエン タイン・梅野修平・亀井利久・森武 洋 (防衛大)

A・P-12. [チュートリアル講演] 77 GHz Passive Millimeter-wave Imaging Device for Security Applications

○Hiroyasu Sato・Kunio Sawaya・

Koji Mizuno (Tohoku Univ.)・

Masamune Takeda (Maspro Denkoh)・

Keiichi Morichika (Chuo Electronics)

A・P-13. [IEEE AP-S Japan Chapter 特別講演] (口頭発表) セラシシステムの自律運用に向けた SON に関する研究

小西 聡 (KDDI)

28 日午前

MW-1. 厚いアイリスによる周期構造導波管の FDTD 解析法

○柴崎年彦・吉士真輝・梶沢栄基・

黒木啓之 (都立産技高専)・木下照弘 (東京工芸大)

MW-2. 単層型セラミックス電磁波吸収体の広帯域化と誘電体・磁性体複合材料の電磁気特性評価

北原直人・○新妻 了・金澤 剛 (東京工芸大)

MW-3. 一体焼結 3 層型セラミックス電磁波吸収体の開発

北原直人・○金澤 剛・新妻 了 (東京工芸大)

A・P-4. ループ素子を用いた 3 周波偏波共用アンテナ

○高野豊久・中上晋志・山岸 傑 (住友電工)・中野雅之・松野宏己 (KDDI 研)

A・P-5. Halo アンテナを用いた細径無指向性偏波共用基地局アンテナ

○松野宏己・中野雅之 (KDDI 研)・新井宏之 (横浜国大)

A・P-6. グランド板形状改良による高アイソレーションアンテナの検討

○大越祐輔・村上直樹・小笠原恒平・前山利幸 (拓殖大)

28 日午後

MW-7. コプレーナ線路端部スロットで励振するマイクロストリップパッチアンテナの検討

○亀井利久・大島優太郎 (防衛大)・石原敏弘 (玉川大)

MW-8. 2 次元パラボラ反射鏡で給電した 60 GHz 帯レンズ付きホーンアンテナにおけるビーム走査特性

○森田智紀・黒木太司 (呉高専)

MW-9. ミリ波帯アンテナ一体型小型 RF モジュール

○塩崎亮佑・中村真木・藤田 卓 (パソニック)

A・P-10. 可変リアクタンス素子を用いた多リング形マイクロストリップアンテナの周波数制御に関する一検討

○佐藤脩平・斉藤作義・木村雄一 (埼玉大)

A・P-11. HF 帯 RFID マルチリーダシステムの試作検討 (送信系) (1)

○荒井雅行・鶴岡 勉 (東京計器)

MW-12. 変調動作時のダイオードミキサの入出力特性の解析

○橋本 潤・伊東健治 (金沢工大)・下沢充弘 (三菱電機)・水野皓司 (東北大)

MW-13. 光位相変調器を用いた光ビート生成マイクロ波信号の位相制御

○谷垣俊秀・青木 誠・辻 健一郎・小野寺紀明 (防衛大)

MW-14. マルチバンドの同時送信時の OFDM 信号に対する Predistorter 性能評価

○安藤生真・タン ザ カン・荒木純道 (東工大)・山田貴之・加保貴奈・山口 陽 (NTT)

MW-15. A design of self noise matching circuit for compact MIMO system

○Jaeho Jeong・Khanh Tran Gia・Kiyomichi Araki (Tokyo Inst. of Tech.)

◆IEEE AP-S Japan Chapter 共催, IEEE MTT-S Japan Chapter, IEEE MTT-S Kansai Chapter, IEEE MTT-S Nagoya Chapter 協賛

◎27 日研究会終了後, 懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆A・P 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

11月15日(木), 16日(金) 東京電機大東京千住キャンパス
〔9月10日(月)〕テーマ:アダプティブアンテナ, 等化,
干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般

12月13日(木) 機械振興会館〔10月10日(水)〕テーマ:
一般

12月21日(金) KDDI 那覇ビル〔10月10日(水)〕テ
マ:無線設備・アンテナ測定技術(第二種研究会)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

高橋 徹(三菱電機)

E-mail: ap_ac-secretary@mail.ieice.org

☆MW 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月18日(木), 19日(金) 宇都宮大〔締切済〕テーマ:学
生研究会/マイクロ波一般

11月21日(水), 22日(木) 石垣島〔9月14日(金)〕テ
マ:マイクロ波一般

12月13日(木), 14日(金) 山梨大〔10月15日(月)〕
テーマ:マイクロ波一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

嶋田浩和(NHK)

TEL [03] 5494-3460, FAX [03] 5494-3208

E-mail: kamoda.h-ci@nhk.or.jp

加屋野博幸(東芝)

TEL [044] 549-2110, FAX [044] 520-1801

E-mail: hiroyuki.kayano@toshiba.co.jp

★情報理論研究会(IT)

専門委員長 鎌部 浩 副委員長 大橋正良

幹事 井坂元彦・野村 亮 幹事補佐 古賀弘樹

日時 9月27日(木) 15:00~16:40

28日(金) 8:45~14:50

会場 草津セミナーハウス(吾妻郡草津町大字草津字白根737。
JR長野原草津口駅よりバス25分, JR軽井沢駅よりバス78
分。 <http://www.gunma-u.ac.jp/campus/life/kusatu3.htm>
TEL [029] 861-5284 萩原 学(産総研))

議題 誤り訂正符号, 一般

27日

1. 擬巡回符号から構成されるLDPC畳込み符号の重み分布計算
について ○廣友雅徳(佐賀大)・森井昌克(神戸大)
2. 空間結合符号に対する効率の良い終端法 ○田添宏治・
笠井健太・坂庭好一(東工大)
3. 空間結合Hsu-Anastasopoulos符号による噴水符号
○坂田幸佑・笠井健太・坂庭好一(東工大)
4. 空間結合MacKay-Neal符号の閾値飽和現象の解析
○小幡成臣・笠井健太・坂庭好一(東工大)

28日午前

1. ハミング符号におけるXOR演算回数最適化
○大島裕也・岩田賢一(福井大)
2. 組み込みシステムにおけるBCH符号の汎用エンコーダの開
発 ○水島永雅・高谷幸宏・小川純司・石川 篤(日立)
3. マルチステージBCH-BCH符号のNANDフラッシュメモリ

第一種研究会開催案内

向け拡張— 鳥井 修(東芝)

4. Sparse Superposition Codes with Discrete Dictionary
○Yoshinari Takeishi・Masanori Kawakita・
Jun'ichi Takeuchi (Kyushu Univ.)

5. Signature code for multiple-access adder channel
○Shan Lu・Jun Cheng・
Yoichiro Watanabe (Doshisha Univ.)

6. Linear Programming Decoding for Multiple Access Channel
based on Decomposition Methods ○Shunsuke Horii・
Toshiyasu Matsushima (Waseda Univ.)

7. MIMO通信における相互情報量基準に基づく量子化器の設計
法 ○小林 学(湘南工科大)・八木秀樹(電通大)・
二宮 洋(湘南工科大)・平澤茂一(早大)

28日午後

8. [招待講演] 最尤推定復号の有理写像表現に現れる代数構造
とその応用 平岡裕章(九大)

9. LLR Calculation for Iterative Decoding over Fading Channels
using Pad \checkmark e Approximation ○Gou Hosoya・
Mikio Hasegawa・

Hiroyuki Yashima (Tokyo Univ. of Science)

10. Message Passing Algorithm with MAP Decoding on Zigzag
Cycles for Non-binary LDPC Codes

○Takayuki Nozaki・Kenta Kasai・

Kohichi Sakaniwa (Tokyo Inst. of Tech.)

◆IEEE IT Society Japan Chapter 共催. 誤り訂正符号のワーク
ショップ併催

☆IT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

12月11日(火) 別府湾ロイヤルホテル〔未定〕テーマ:招
待講演のみ

1月21日(月) 電通大〔11月9日(金)〕テーマ:一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

IT 研究会幹事, 幹事補佐

E-mail: it-sec@mail.ieice.org

★音声研究会(SP)

専門委員長 速水 悟 副委員長 河井 恒

幹事 森 大毅・鈴木基之 幹事補佐 藤本雅清・大谷大和

★福祉情報工学会(WIT)

専門委員長 大倉典子 副委員長 井野秀一

幹事 縄手雅彦・渡辺寛望・若月大輔

幹事補佐 酒向慎司・和田親宗・前田義信

日時 9月28日(金) 13:30~17:15

29日(土) 10:30~17:15

会場 芝浦工業大学豊洲キャンパス(江東区豊洲3-7-5, 東京メ
トロ有楽町線:豊洲駅から徒歩7分, またはゆりかもめ:豊洲
駅から徒歩9分。 <http://www.shibaura-it.ac.jp/access/index.html>)

議題 福祉と音声処理, 一般

28日 オーガナイズドセッション「高齢者・障害者の生活支援
へ向けた情報処理技術」1

1. 触覚提示の拡大表示における空間認知と要因の評価

- 坂井忠裕・半田拓也・清水俊宏 (NHK)
2. Kinect 白杖による上り階段シーンの認識と性能評価
○山口翔太郎・滝沢穂高 (筑波大)・江崎修央 (鳥羽商船高専)・水野慎士 (愛知工大)
3. 文書構造提示・ナビゲーションに点字ディスプレイを用いる DAISY プレーヤーの開発 南谷和範 (大学入試センター) 一般セッション 1
4. 施設スタッフの改善事例調査—支援技術導入に向けて—
○梶谷 勇・谷川民生・柴田崇徳・神徳徹雄 (産総研)
5. ヒューマンエラーを防止するための薬剤の表示方法の検討 (第 20 報) ○渡辺邦浩・木村昌臣・大倉典子・土屋文人 (芝浦工大)
6. 算数における言語的スキルと注意スキルに困難を持つ児童に対する IT を活用した算数学習法 ○高丸公斗・井上博幸・山田康平・縄手雅彦 (鳥根大)
7. 上肢リハビリを支援するインタラクティブシステムの改良
○三木智彦・杉本龍一・村井秀聡 (芝浦工大)・笠井史人 (昭和大藤が丘リハビリテーション病院)・大倉典子 (芝浦工大)
- 29 日午前 オーガナイズドセッション「高齢者・障害者の生活支援へ向けた情報処理技術」2
1. 脳血流量変化の統計モデルを利用した文章入力法の検討
○田澤祥亨・森 大毅 (宇都宮大)
2. 汎用コミュニケーションエイド VCAN/1A のログデータ可視化システム ○上野智寛・林 豊彦・入山満恵子 (新潟大)・青木さつき (明倫短大)
3. 在宅重度障害者用意思伝達装置の利用環境改善についての調査と提案 ○伊藤史人 (一橋大)・今井啓二・仁科恵美子 (ICT 救助隊)・川口有美子 (さくら会)
- 29 日午後 オーガナイズドセッション「高齢者・障害者の生活支援へ向けた情報処理技術」3 (13:30~)
4. [招待講演] 支援機器等の研究開発×近未来音声研究 = ?
小野栄一 (国立障害者リハビリテーションセンター)
5. [招待講演] 高齢者や障がいがある人を対象とした支援技術開発と利用者ニーズ 畠山卓朗 (早大) 一般セッション 2
6. 視覚障がい者の情報取得を支援する、聴きとりやすい高速音声再生技術 ○田澤直幸 (NHK エンジニアリングサービス)・今井 篤 (NHK)・岩鼻幸男・都木 徹 (NHK エンジニアリングサービス)・鳥原信一 (慶大)
7. モバイル機器向け音声帯域拡張の開発と評価—信号適応型低域拡張法と客観評価法の提案—
○須藤 隆 (東芝/横浜国大)・長田将高・菊川裕作・田中宏和・南 重信 (東芝)・河野隆二 (横浜国大)
8. 筋活動量を考慮したウェーブレット係数の重心推移法に基づく連続音声発話の変化点検出 ○宮武一志・永井秀利・中村貞吾 (九工大)

◆日本音響学会；音声研究会共催，IEEE Signal Processing Society Japan Chapter 協賛

☆SP 研究会

【問合先】

森 大毅 (宇都宮大)
TEL [028] 689-6120, FAX [028] 689-6119
E-mail : hiroki@speech-lab.org

☆WIT 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
12月 産総研 [未定]

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

縄手雅彦 (鳥根大総合理工学部)
E-mail : nawate@ecs.shimane-u.ac.jp

—北海道支部における開催—

★環境電磁工学研究会 (EMCJ)

専門委員長 桑原伸夫 副委員長 多氣昌生
幹事 王 建青・内海邦昭 幹事補佐 平井義人・青柳貴洋

日時 9月7日 (金) 10:00~17:00

会場 北海道大学学術交流会館 (札幌市北区北 8 条西 5 丁目)。
JR: 札幌駅下車, 徒歩 10 分。市営交通地下鉄南北線・東豊線: 札幌駅下車, 徒歩 15 分。市営交通地下鉄南北線: 北 12 条駅下車, 徒歩 10 分。 <http://www.hokudai.ac.jp/introduction/campus/hall/> TEL [011] 706-2042 (会場) 日景 隆

議題 生体, EMC, 一般

1. 回胴式遊技機からの放射交流磁界が遊技者の心臓ペースメーカに与える影響に関する検討 ○茅野 功・望月精一 (川崎医療福祉大)・薮本道人 (山佐)
2. 妊娠中後期の MRI ベース高精細胎児モデルの開発
○長岡智明 (NICT)・丹羽 徹 (東海大)・Sonia Dahdou (Telecom ParisTech)・Joe Wiart (Orange Labs)・渡辺聡一 (NICT)
3. UHF 帯電磁界ばく露による医療用金属プレート埋め込み人体の局所 SAR 評価 ○河村由文・日景 隆・野島俊雄 (北大)・長岡智明・渡辺聡一 (NICT)
4. [特別講演] 閉空間生活環境における RF-EMC の総括
野島俊雄 (北大)

午後 (13:20~)

5. 導波管貫通法を用いたミリ波帯における重水の複素誘電率測定
○菅野喜伊・キック アルフレード・鈴木敬久 (首都大東京)
6. 電磁誘導を用いた筐体開口部からの漏洩電波の抑制に関する検討 ○内藤悠基・須賀良介・洲崎恭平・橋本 修 (青学大)
7. パワエレ用ノイズフィルタにおけるコモンモード・ノーマルモード変換の検討 ○神蔵 護・村田雄一郎・白木康博・西沢昭則 (三菱電機)
8. コモンモードノイズ測定における通信信号と外来ノイズの分離方法の実験的検討 ○小倉康則・富永 慶・村川一雄 (NTT 東日本)
9. IPD 制御モデルを用いた LED 照明の伝導ノイズ解析
○加藤 彰・嶺岸 瞳・崎山一幸・平伴喜光・木田智之 (パソニック)
10. BCI (Bulk Current Injection) 試験系のシミュレーションモデル
○田中宏哉・高橋篤弘・服部佳晋 (豊田中研)・泉地正人 (デンソー)
11. 携帯無線機内のデバイスから放射される電磁波による受信感度劣化量の推定方法
○横山幸男 (NEC 埼玉)・伊藤 亮 (NEC カシオモバイルコミュニケーションズ)・半杭英二 (NEC)
12. マイクロ波ピラミッド形電波吸収体の電磁波照射による発熱に関する検討
○鳥井政志・斎藤寿文・柳川太成・滝沢幸治・栗原 弘 (TDK)

◆IEEE EMC Society Japan Chapter, URSI-E 分科会共催, IEEE

EMC Society Sendai Chapter 協賛
☆EMCJ 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
10月25日(木), 26日(金) 東北学院大多賀城キャンパス
〔締切済〕テーマ: シミュレーション技術, EMC, 一般
12月14日(金) 岐阜大〔10月15日(月)〕テーマ: 電力,
生体, EMC, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

青柳貴洋 (東工大大学院社会理工学研究科人間行動システム専攻)
〒152-8552 目黒区大岡山 2-12-1-W9-110
TEL & FAX [03] 5734-2992
E-mail : emcj@mail.ieice.org

★マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)

専門委員長 柳田康幸 副委員長 小林 稔
幹事 井手一郎・蔵田武志・米澤朋子
幹事補佐 三上 弾・杉本麻樹・酒田信親

日時 9月27日(木) 9:30~17:50
28日(金) 9:30~14:45

会場 27日: 根室市総合文化会館, 28日: 根室グランドホテル
(27日: 根室市曙町1-40. <http://www.city.nemuro.hokkaido.jp/dcitynd.nsf/doc/bunka/top?OpenDocument> 28日: 根室市大正町2-2. <http://www.nemuro.co.jp/> TEL [0153] 24-6611 清川 清)

議題 複合現実感, 仮想都市, 及び一般

27日午前 アンビエント・ソーシャル・インタラクション

MVE-1. コースター型デバイスによる快適な飲酒検知の評価手法の検討 ○植田将基・久原政彦・伊藤 誠・遠藤 守・山田雅之・宮崎慎也 (中京大)

2. Ambient Party Room: パーティ場面における部屋型会話支援システムの構築 ○藤田和之・伊藤雄一 (阪大)・高嶋和毅 (東北大)・中島康祐・林 勇介 (阪大)・岸野文郎 (関西学院大)

3. 着座時の座面重心と重量を用いた個人識別に関する検討 ○池田和章・伊藤雄一・中島康祐・尾上孝雄 (阪大)

マルチモーダルインタフェース

MVE-4. テーブルトップ型拡張現実感における情報の様態に着目した被操作物体環境 明神聖子 (立命館大)

MVE-5. 空気をよむテレビーマルチモーダル情報分析による非専念視聴抽出 ○渡邊大喜・中茂陸裕 (NTT)

MVE-6. 光学式ドーム型入力装置 KHAKI における外乱耐性の向上 ○岩間芳宏・芹澤隆史・柳田康幸 (名城大)

27日午後 招待講演 (13:35~)

7. 根室フットパスを歩いて感じる農業と生命—牧草を食べた母牛が乳を出す— 伊藤泰通 (伊藤牧場)

ビジュアルトラッキング・コンピュータビジョン

MVE-8. カメラズームによる内部パラメータの変化を考慮した拡張現実感のためのカメラ位置・姿勢推定 ○岡田和也・武富貴史・山本豪志朗・浦西友樹・宮崎 純・加藤博一 (奈良先端大)

MVE-9. シーン中の3次元点群の投影誤差によるAR/MR向けカメラキャリブレーションの精度評価 ○林 将之・北原 格・亀田能成・大田友一 (筑波大)

MVE-10. TrakMark のための仮想化現実モデルを用いたベンチマークスイートの開発とカメラトラッキング手法評価への適用

○牧田孝嗣・大隈隆史・石川智也 (産総研)・Laurence Nigay (UJF)・蔵田武志 (産総研)

MVE-11. 画像双極子に基づく画像の階層的記述法

○本多健二 (東京海洋大)・佐藤 誠 (東工大)

バーチャルリアリティ

MVE-12. Virtual Dance Hall—身体動作を用いたダンスインタラクション—

○安永卓哉 (阪大)・中澤篤志 (JST)・竹村治雄 (阪大)

MVE-13. 物語から生み出されるリアリティ 青木直史 (北大)

MVE-14. 透明ディスプレイを用いた遠隔臨場感コミュニケーションシステム tBHS 川本裕貴・ナワダ マモーン・

○井上智雄 (筑波大)

28日午前 複合現実・拡張現実

MVE-1. 複合現実環境における光学シースルー型ヘッドマウントディスプレイを用いた立体映像の絶対距離知覚

山内 真 (産総研)

MVE-2. 映像投影によるバーチャル着せ替えシステム

○中村卓磨・橋本直己 (電通大)

テレプレゼンス

MVE-3. 空撮全天球 HDR 画像の提示手法と評価

○大倉史生・神原誠之・横矢直和 (奈良先端大)

MVE-4. 遠隔地間の物体共有表現に関する一検討

○三枝知史・小澤史朗・高田英明・小島 明 (NTT)

5. 遠隔協調作業支援のためのベルト装着型 ProCam システム

森島茂貴・間下以大・○清川 清・竹村治雄

28日午後 触覚・嗅覚 (12:50~)

MVE-6. 嗅覚測定用アプリケーションの構築 ○深澤 彩・岡田謙一 (慶大)

MVE-7. 拡張現実感における擬似触覚を用いた引力提示に関する一検討 ○大塚隆史・小川剛史 (東大)

MVE-8. 背面タッチパネルを利用した視触覚融合提示に関する基礎的検討 ○伴 祐樹・国分 新・鳴海拓志・谷川智洋・廣瀬通孝 (東大)

MVE-9. 振動触覚ディスプレイによる接近物の方向知覚に関する検証 ○大地 徹・柳田康幸 (名城大)

MVE-10. 頭部に対する均一な風提示を目的とした風源の構成と風速分布の測定 ○中野拓哉・吉岡有哉・佐藤佑二・柳田康幸 (名城大)

◆日本 VR 学会; 複合現実感研究会/サイバースペースと仮想都市研究会共催, ヒューマンインタフェース学会; バーチャル・リアリティー・インタラクション専門研究委員会連催

【問合せ先】

井手一郎 (名大)・蔵田武志 (産総研)・米澤朋子 (関西大)

E-mail : mve-apply2012@mail.ieice.org

★ネットワークシステム研究会 (NS)

専門委員長 漆谷重雄 副委員長 平松 淳
幹事 木下和彦・栗本 崇 幹事補佐 武田知典

★情報ネットワーク研究会 (IN)

専門委員長 浅見 徹 副委員長 小林秀承
幹事 堀 賢治・五十嵐弓将 幹事補佐 田坂和之・野村啓仁

★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 葉玉寿弥 副委員長 坪井利憲
幹事 小崎成治・梅原大祐

◎本研究会はNS研究会とIN研究会, CS研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 9月20日(木) 9:10~18:30

21日(金) 9:10~17:45

会場 東北大学電気通信研究所2号館(仙台市青葉区片平2-1-1)

議題 ポストIPネットワークング, 新世代ネットワーク, ネットワークモデル, インターネットトラヒック, TCP/IP, マルチメディア通信, ネットワーク管理, リソース管理, プライベートネットワーク, NW安全性及び一般

20日午前 IN1 (A会場) (9:10~10:30)

IN-1. パッシブ測定と機械学習に基づく仮想マシンの性能劣化判定 ○林 俊明・太田 聡(富山県立大)

IN-2. ロバスタ性と資源の有効利用を考慮した仮想ネットワーク分割・移行技術の提案 ○浦山康洋・橘 拓至(福井大)

IN-3. 上位ルータで観測されたフローの特徴に基づくDoS攻撃の被害推定手法の提案 ○伊豆博聡(東北大)・佐藤彰洋(九工大)・笹井一人・高橋秀幸・北形 元・木下哲男(東北大)

IN-4. 作業形態の変化に応じた協働作業空間構成手法 ○飯沼秀行・高橋秀幸・笹井一人・北形 元・木下哲男(東北大)

IN-5. 認知症早期発見に向けたアセスメントツール開発を目的とする高齢者向け情報システムの利用記録の解析 ○柏葉俊輔・坂本泰伸・松澤 茂・武田敦志・松本章代・櫻井 優(東北学院大)

NS1 (B会場) (9:10~10:30)

NS-5. 認知症早期発見に向けたアセスメントツール開発を目的とする高齢者向け情報システムの利用記録の解析 ○柏葉俊輔・坂本泰伸・松澤 茂・武田敦志・松本章代・櫻井 優(東北学院大)

NS-6. Green-PEPPERS: グリーン指向P2P災害安否確認システムの提案 ○佐藤健太・遠藤崇江・菅原飛夢・内海哲史・三村泰成・加藤 靖(鶴岡高専)・Salahuddin Muhammad Salim Zabir(フラステレコム)・菅沼拓夫(東北大)・柴田義孝(岩手県立大)・白鳥則郎(東北大)

NS-7. クラスタ間におけるキャッシュデータの排他制御に関する一検討 ○近藤 悟・福元 健(NTT)

NS-8. 通信ノードへのJava(TM)適用におけるガベージコレクションの停止時間チューニング手法についての検討 ○澤崎文彦・上田清志・中村宏之(NTT)

IN2 (A会場) (10:40~12:00)

IN-9. ユーザ指向消費電力可視化システムの提案 ○中村直毅・和泉 論(東北大)・稲葉 勉(NTT東日本)・菅沼拓夫・白鳥則郎(東北大)

IN-10. EDAに基づく電力ピークシフトのためのPHEV充電アルゴリズム ○田添崇士・山本草詩・恩田悠永・竹下秀俊・岡本 聡・山中直明(慶大)

IN-11. 時刻同期のための通信遅延変動を軽減するメカニズムの明確化と検証 ○伊藤将志・小堺康之(東芝)

IN-12. 単位根検定を用いたTCPスループットの定常性解析 ○吉田裕志・里田浩三(NEC)

NS2 (B会場) (10:40~12:00)

NS-13. 画面転送システムのための通信路適応ストリーミングライブラリ ○川添博史・川村卓也(東芝)

NS-14. 削除待ち時間を考慮したキャッシュ置換方式 ○大須賀 徹・谷口邦弘(NEC)

NS-15. DTNにおけるコンテンツ共有のための分散ダウンロード手法 ○山下雄規・植田一暁・新熊亮一(京大)・朝香卓也(首都大東京)・高橋達郎(京大)

NS-16. コンテンツセントリックネットワークにおける経路情報集約手法の提案 ○植田一暁・山下雄規(京大)・朝香卓也(首都大東京)・高橋達郎(京大)

20日午後 招待講演1 (A会場) (13:00~14:30)

共通-17. [招待講演] 高可用ネットワークの構築—ID/Locator分離機構HIMALISとロケータ自動割振プロトコルHANA— 藤川賢治(NICT)

共通-18. [チュートリアル講演] PCベースソフトウェア無線プラットフォームとそれを用いた研究動向 石原 進(静岡大)

招待講演2 (A会場) (14:40~16:10)

共通-19. [特別招待講演] 既設マルチモードファイバでの10Gbps伝送技術 山林由明(千歳科技大)

共通-20. [招待講演] 震災に強い情報通信システム 柴田義孝(岩田県立大)

招待講演3 (A会場) (16:20~18:30)

共通-21. [招待講演] 柔軟な移動通信ネットワーク実現への課題とアプローチ ○滝田 亘・岩科 滋・中村哲也・清水敬司(NTTドコモ)

共通-22. [招待講演] 大規模災害時においても「つながる」ための通信サービスとネットワークの仮想化技術 ○岩田 淳・菅原智義・水越康博・新井智也・木内道男(NEC)

共通-23. [招待講演] 災害に役立つ情報通信サービス ○庄司貞雄(日立東日本ソリューションズ)・青木孝文・伊藤彰則・大町真一郎・伊藤康一(東北大)

共通-24. [招待講演] 動的再構成可能な通信ネットワークとサービスの可視化技術に関する検討 ○窪田好宏・川口金司・大橋正彦・沼崎雅雄(富士通)

21日午前 IN3 (A会場) (9:10~10:30)

IN-1. ワイヤレスセンサネットワークを用いた国境警備システムにおけるハニカム型バリア被覆方式 ○小山下寛朗・鈴木拓也・和田友孝(関西大)・六浦光一(信州大)・岡田博美(関西大)

IN-2. サービス指向ホームネットワークにおけるタイミグ制約を用いたセンサ連携サービスの実装 ○丸尾彰宏・まつ本真佑・中村匡秀(神戸大)

IN-3. 携帯端末利用中の歩行者の危険性を考慮した車両衝突回避支援システムの開発 ○吉田達哉・梅本峻弥・和田友孝・岡田博美(関西大)

IN-4. ユーザの通信履歴を利用したすれちがいの通信の高信頼化

技術の提案 ○山本拓郎・橋 拓至 (福井大)
NS3 (B会場) (9:10~10:30)
NS-5. TCPを用いた定速ファイル転送方式 MCFTP
○山中顕次郎・漆谷重雄 (NII)・湯山圭一・
岡本隆史 (NTT データ)
NS-6. An Improvement of Fixed Backoff-time Switching
Method and Its Linux Implementation Design for Wireless
Mesh Networks ○Sritrusta Sukaridhoto・
Nobuo Funabiki・Toru Nakanishi・
Kan Watanabe (Okayama Univ.)・
Shigeto Tajima (Osaka Univ.)
NS-7. ブロードキャスト型車車間通信に対する強化学習の適用
○村田慎一郎・橋 拓至 (福井大)
NS-8. センサネットワークにおける距離測定に基づく省電力型
TDMA スロット割り当てアルゴリズム ○佐藤康二・
阪田史郎 (千葉大)
IN4 (A会場) (10:40~11:40)
IN-9. 非常時緊急救命避難支援システム (ERESS) におけるリ
アルタイム災害検知のための状態判定アルゴリズムの開発
○中村隆文・早川洋平・森 和也・石田裕介・藤村 純・
津高健太郎・和田友孝 (関西大)・大月一弘 (神戸大)・
岡田博美 (関西大)
IN-10. 非常時緊急救命避難支援システム (ERESS) におけるリ
アルタイム協調型避難路探索方式の検討 ○鈴木達也・
村上達也・山形蘭丸・藤本まなと・和田友孝・榎原博之・
岡田博美 (関西大)
IN-11. 実世界データ流通フレームワークにおけるデータ共有方
式の提案 ○川幡太一・高杉耕一・石塚美加 (NTT)
NS4 (B会場) (10:40~11:40)
NS-12. [奨励講演] E3-DCN におけるコンテンツ転送エネル
ギー最適化に向けた動的転送経路選択 ○洪田直彦・
張 善明・岡本 聡 (慶大)・大木英司 (電通大)・
山中直明 (慶大)
NS-13. サービスアウェアモバイルネットワーク仮想化の基本設
計 ○中内清秀・鐘 雷・荘司洋三・西永 望 (NICT)
NS-14. Service-oriented Network Virtualization for Heterogene
ous Mobile Networks ○Lei Zhong・Kiyohide Nakauchi・
Yozo Shoji・Nozomu Nishinaga (NICT)
21日午後 招待講演4 (A会場) (12:40~14:10)
共通-15. [招待講演] IEEE P1904.1 SIEPON and Conformance
(PIF 講演) —Strategy in Standardization—
Toshihiko Kusano (Oliver Solutions)
共通-16. [特別招待講演] モノのインターネットを実現する
ID/Web ネットワーク 三次 仁 (慶大)
招待講演5 (A会場) (14:20~15:05)
共通-17. [招待講演] 学内情報通信基盤の震災被害状況と耐震
対策の効果 曾根秀昭 (東北大)
NS5 (A会場) (15:15~16:35)
NS-18. [奨励講演] パッシブ光ネットワークにおける2値強度
レベルを用いた動的帯域割当方式 ○松本翔一朗・
鎌倉浩嗣 (千葉工大)
NS-19. 階層化を用いた光 TDM スケジューリング方式の評価
○中川雅弘・服部恭太・君島直樹・片山 勝・
三澤 明 (NTT)
NS-20. Wireless Friendly Congestion Control: Concept and
Evaluation ○Takafumi Ito (Tsuruoka NCT)・

Helene Jacquin (IUT)・Satoshi Utsumi (Tsuruoka NCT)・
Salahuddin Muhammad Salim Zabir (France Telecom)・
Norio Shiratori (Tohoku Univ.)
NS-21. Mark-Reverse Explicit Congestion Notification: Con
cept, Analysis and Evaluation
○Masato Inoue (Tsuruoka NCT)・
Pakapol Tangdumrongrat・Sumet Prabhavat (KMITL)・
Satoshi Utsumi (Tsuruoka NCT)・
Salahuddin Muhammad Salim Zabir (France Telecom)・
Norio Shiratori (Tohoku Univ.)
CS1 (B会場) (15:15~16:35)
CS-22. A Design of Inter-AS Locator Space (Re) Allocation
Planning Scheme in Hierarchical Automatic Locator Number
Allocation (HANA) ○Sugang Xu・Kenji Fujikawa・
Hiroaki Harai (NICT)
CS-23. CCM から HCM への変換アルゴリズムに関する一考察
○田倉 昭 (十文字学園女子大)・太田 理
CS-24. 通信特性に基づいたウェブアプリケーション識別に関す
る一考察 ○松尾翔希・和泉勇治・田中和之 (東北大)
CS-25. MAD-SS センサネットワークを利用した鳥のトラッキ
ングシステムの構築—カラスのライフログ— ○瀬川典久・
澤本 潤 (岩手県立大)・東 淳樹・高橋広和 (岩手大)・
時田健一・藤永清和・矢澤正人・玉置晴郎 (数理研)
CS2 (B会場) (16:45~17:45)
CS-26. レイヤ2リングNWにおけるN rate N+1 color marking
による帯域公平化 ○中山 悠・太田憲行 (NTT)
CS-27. ONU パワーセーブにおける帯域制御に関する一検討
○田野文彦・平野幸男・山下晃広・中川潤一 (三菱電機)
CS-28. 光パケット・光パス統合リングネットワークと波長ス
イッチング光パスネットワークの相互接続のための統一制御プ
レーンの構築 ○宮澤高也・古川英昭・原井洋明・
和田尚也 (NICT)
☆NS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日
10月11日 (木), 12日 (金) 京大 [締切済] テーマ: ネット
ワークアーキテクチャ (オーバレイ, P2P, ユビキタス
NW, スケールフリーNW, アクティブNW, NGN・新世代
NW), 次世代パケットトランスポート (高速 Ethernet, IP
over WDM, マルチサービスパケット技術, MPLS), グ
リッド, 一般
11月15日 (木), 16日 (金) 長浜バイオ大 [未定] テーマ:
ネットワーク品質, ネットワーク管理, 計測, 一般
12月13日 (木), 14日 (金) 愛媛大 [10月11日 (木)]
テーマ: モバイル, アドホック, ユビキタス, 無線, セキュ
リティ, マルチアクセス, アクセスネットワーク・User
Network Interface, Home ネットワーク, 一般
【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>
【問合せ先】
NS 研究会幹事及び幹事補佐
E-mail: ns-secretariat@mail.ieice.org
武田知典 (NTT) TEL [0422] 59-7434
栗本 崇 (NTT) TEL [0422] 59-3121
◎最新情報は, NS 研ホームページを御覧下さい。
<http://www.ieice.org/cs/ns/jpn/>
◎プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注
意下さい。

☆IN 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月11日(木), 12日(金) 東大山上会館〔締切済〕
テーマ: Resilient Network, デイザスタ・リカバリ, BCP
(Business Continuity Plan), 臨時ネットワーク構築, 省電力
ネットワーク技術, TCP/IP, プロトコル, ルーティング,
ネットワーク管理, 認証/ID 管理及び一般

11月 福岡工大〔9月14日(金)〕
テーマ: ホームネットワーク,
ユビキタスネットワーク, クラウドコンピューティン
グ, コンテキストウェア, 位置情報サービス, e-コマース
及び一般

12月13日(木), 14日(金) 広島市大〔10月15日(月)〕
テーマ: インターネットやイントラネットの信頼性, 品質,
計測, 監視, セキュリティ, トラヒック理論及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

IN 研究会幹事及び幹事補佐

E-mail: in_ac-kanji-2007@mail.ieice.org

堀 賢治 (KDDI 研)

TEL [049] 278-7651, FAX [049] 278-7510

田坂和之 (KDDI 研)

TEL [049] 278-7574, FAX [049] 278-7510

◎IN 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/cs/in/jpn/>

◎なお, 原稿の締切日を過ぎますと技報への掲載ができなくなり, 原稿なしでの御発表となります。プログラム確定後の発表キャンセルは原則できませんので御注意下さい。

☆CS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月 休会

11月20日(火), 21日(水) 北湯沢温泉湯元名水亭(北海道)〔未定〕
テーマ: CS ワークショップ

11月21日(水), 22日(木) 北湯沢温泉湯元名水亭(北海道)〔9月14日(金)〕
テーマ: ブロードバンドアクセス,
ホームネットワーク, ネットワークサービス, 通信利用ア
プリケーション, 一般

12月6日(木), 7日(金) 東海〔未定〕
テーマ: 画像符号化, 通信・ストリーム技術, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

島田達也 (NTT アクセスサービスシステム研究所)

TEL [046] 859-2275, FAX [046] 859-5513

小崎成治 (三菱電機)

E-mail: kanji2011@csken.org

◎最新情報は, CS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>

★超音波研究会 (US)

専門委員長 橋本研也 副委員長 金井 浩・梅村晋一郎
幹事 三浦 光・美谷周二朗 幹事補佐 山口 匡

日時 9月24日(月) 13:10~15:35

会場 秋田大学手形キャンパス (秋田市手形学園町 1-1. JR 秋
田駅から徒歩 15 分. [http://www.akita-u.ac.jp/honbu/ac
cess/index.html](http://www.akita-u.ac.jp/honbu/access/index.html) TEL [018] 889-2490 今野和彦)

議題

1. 音源面音圧のランダム分布が非線形場の形成に与える影響

○鎌倉友男・野村英之・グレゴリー T. クレメント (電通大)

2. Automated Detection of Intima-Media Complex Boundaries of
Longitudinal Section of Carotid Artery by Fitting Echo Model
Composed of Multiple Ultrasonic Pulses to Measured Signal

○Nabilah Ibrahim・Hideyuki Hasegawa・

Hiroshi Kanai (Tohoku Univ.)

3. 超音波エコースペクトルの重み付けと over-determined シス
テムを用いた組織のイメージング及び変位計測—加熱治療や放
射圧生成のための強力超音波を使用する場合を含む—

○炭 親良・石井陽介 (上智大)

4. RF マグネトロンスパッタ法における基板へのイオン照射を
用いた極性反転 ZnO 薄膜の作製

○生駒 遼 (同志社大)・

柳谷隆彦 (名工大)・高柳真司 (同志社大)・

鈴木雅視 (名工大)・小田川裕之 (熊本高専)・

松川真美 (同志社大)

5. 超音波マイクロスペクトロスコーピー技術による石英ガラスの
評価法—音響特性の仮想温度依存性における OH と Cl の影響

— ○荒川元孝・大橋雄二・丸山由子・櫛引淳一 (東北大)・

堀越秀春・森山賢二 (東ソー・エスジー・エム)

◆日本音響学会; 超音波研究委員会, IEEE UFFC Society Japan
Chapter 共催

◎研究会終了後, 懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆US 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月22日(月), 23日(火) 金沢工大〔締切済〕
テーマ: 一般

11月29日(木) 静岡大〔9月14日(金)〕
テーマ: 非線形音響, 一般 (非線形音響研究会共催)

12月18日(火) 東工大すずかけ台キャンパス〔10月18日
(木)〕
テーマ: 強力超音波, 一般 (日本塑性加工学会; 超音
波応用加工分科会共催)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

美谷周二朗 (東大)

TEL [03] 5452-6122, FAX [03] 5452-6123

E-mail: mitani@iis.u-tokyo.ac.jp

三浦 光 (日大)

TEL [03] 3259-0776, FAX [03] 3293-8265

E-mail: miura@ele.cst.nihon-u.ac.jp

◎最新の情報はホームページで御確認下さい。

<http://www.ieice.org/~us>

——信越支部における開催——

★ME とバイオサイバネティクス研究会 (MBE)

専門委員長 小池康晴 副委員長 中尾光之

幹事 井澤 淳・渡邊高志 幹事補佐 吉村奈津江・中村和浩

日時 9月27日(木) 13:30~16:10

会場 信州大学工学部情報工学科 1 階第 1 講義室 (長野 (工学)
キャンパス) (長野市若里 4-17-1. JR 長野駅東口から長電バ
スで「信大工学部」(5 分) 下車, 徒歩 2 分. JR 長野駅善光寺
口からアルピコバスで「信大工学部前」(8 分) 下車, 徒歩 3

分。JR 長野駅東口から徒歩 20 分。http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html TEL [026] 269-5471 橋本昌巳)

議題 ME, 一般

1. P300 型 BCI のための注視位置と事象関連電位に関する一考察
○坂井優亮・青木洋康・田口拓弥・橋本昌巳・千島 亮・伊東一典・香山瑞恵・大谷 真 (信州大)・荒井善昭 (長野高専)
2. 高頻度明滅視覚刺激を用いた SSVEP-based BCI の研究
○廣瀬秀顕・宮城大輔 (コスモ研)・小池康晴 (東工大)
3. fNIRS-GLM 解析を用いた回転変換運動タスクにおける学習の考察
○今井貴弘・佐藤貴紀・南部功夫・和田安弘 (長岡技科大)
4. エコノミークラス症候群予防機器の開発—静脈血栓症予防機器の研究—
○小島東作・小山 宏 (神奈川県立産技短大)
5. 筋力分配問題における神経構造パラメータの影響
○北 佳保里・井澤 淳 (ATR)・花川 隆 (NCNP)・大須理英子 (ATR)
6. 重さの予測値が運動制御に与える影響についての考察
○小川展夢・神原裕行・吉村奈津江・小池康晴 (東工大)

◆日本生体医工学学会; ME とバイオサイバネティクス研究会共催

☆MBE 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10 月 11 日 (木) 阪電通大 [締切済] テーマ: ME, 一般

11 月 16 日 (金), 17 日 (土) 東北大 [9 月 12 日 (水)] テーマ: BCI/BMI とその周辺, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

吉村奈津江 (東工大)

〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259-J3-10

TEL [045] 924-5054, FAX [045] 924-5085

E-mail: yoshimura@cns.pi.titech.ac.jp

—— 関西支部における開催 ——

★ITS 研究会 (ITS)

専門委員長 羽瀨裕真 副委員長 児島史秀・山里敬也
幹事 高取祐介・和田友孝 幹事補佐 大野光平・羽多野裕之

日時 9 月 10 日 (月) 10:20~17:40

会場 奈良先端科学技術大学院大学 (生駒市高山町 8916-5)

http://www.naist.jp/accessmap/index_j.html)

議題 交通センシング, 通信, 情報処理, 一般

ITS-1. 各種の高度デマンド信号制御方式の性能比較

○麻生敏正 (東京海洋大)・長谷川孝明 (埼玉大)

ITS-2. 直接信号制御方式の性能について

○麻生敏正 (東京海洋大)・長谷川孝明 (埼玉大)

ITS-3. フローティングカーデータを用いた自動交通異常検出

○赤塚裕人 (東大)・高須淳宏・安達 淳 (NII)

ITS-4. 700 MHz 帯歩車間通信方式の検討及びフィールド試験結果
○永井真琴・樋口啓介・中岡 謙・土居義晴 (パソニック)

午後 (13:10~)

5. [招待講演] 空間光通信用イメージセンサの開発と車車間通

信システムへの応用 高井 勇・原田知育・安藤道則・
宋 松・安富啓太・香川景一郎・川人祥二 (豊田中研)

安全運転支援: IPSJ-ITS

6. 視覚特性を考慮した自動車用ワイパの拭拭性能の評価法

○北山 隆・山本 新・中野倫明・山田宗男 (名城大)

7. 初心運転者の運転能力の測定・評価とその向上技術

○山田真以・山田宗男・山本 新・中野倫明 (名城大)

情報解析: IEEE-ITS

8. 車載カメラからの顔画像のフラクタル解析と表情の変化の検出
○村上公威・黒岩 孝・松原三人 (日大)

9. 背景差分を応用した車両抽出 魯 晁鋒・○堀江忠裕・

泉 隆・藤 琳 (日大)

10. 自動運転技術を考慮した交通流のモデル化と解析

○星野貴弘 (日大)・坪井一洋 (茨城大)・浜松芳夫 (日大)

通信方式: IPSJ-ITS

11. 車載スマートフォンにおけるプローブデータ圧縮方式

○中瀬裕多・日江井太郎 (神奈川工科大)・

齋藤正史 (三菱電機)・神戸英利 (モリテ)・

清原良三 (神奈川工科大)

12. 車両内端末を移動アクセスポイントとして利用する屋外ユーザ向け Wi-Fi オフローディング手法
○藤井 賛・

玉井森彦 (奈良先端大)・山本真也 (山口東京理科大)・

安本慶一 (奈良先端大)

13. ユーザ参加型センシングに基づく動画渋滞情報の効率よい収集及び配信方式
○玉井森彦・安本慶一 (奈良先端大)・

福倉寿信・岩井明史 (アソ)

◆電気学会; ITS 研究会, 情報処理学会; ITS 研究会連催

☆ITS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

12 月 [未定] テーマ: 一般, ポスター講演

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

高取祐介 (神奈川工科大学工学部電気電子情報工学科)

〒243-0292 厚木市下荻野 1030

TEL [046] 241-1211 (内線 3365)

E-mail: takatori@ele.kanagawa-it.ac.jp

★リコンフィギャラブルシステム研究会 (RECONF)

専門委員長 安永守利 副委員長 京 昭倫・渡邊 実
幹事 渡邊誠也・山田 裕 幹事補佐 山口佳樹

日時 9 月 18 日 (火) 9:30~17:20

19 日 (水) 9:00~15:30

会場 立命館大学びわこくさつキャンパスエポック立命 21 (草津市野路東 1-1-1. http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap_bkc_j.html 泉 知論)

議題 リコンフィギャラブルシステム, 一般

18 日午前 画像処理 (1)

1. FPGA による動画ブレ補正処理の実装
○矢葺 徹・

山口佳樹・児玉祐悦 (筑波大)

2. ベクタプロセッサ Venus を用いた道路標識検出システムの構築
○杉田善哉・富澤友樹・福井正博 (立命館大)

3. 動的再構成可能回路における JPEG エンコーダ設計とその評価
○澤野 肇・神戸尚志・荒木統行 (近畿大)

リコンフィギャラブル応用(1)

4. FPGA を用いた柔軟な音色合成の検証 ○落合 優・山口佳樹・児玉祐悦 (筑波大)
5. PSoC を用いたリチウムイオン蓄電池の残量予測システムの実装と評価 ○藤本政士・井上達也・林 磊・福井正博 (立命館大)

18 日午後 招待講演 (13:20~)

6. [招待講演] 耐タンパディペンダブル VLSI システムの開発・評価 藤野 毅 (立命館大)

FPGA アーキテクチャ

7. Balsa フレームワークを用いた同期式 FPGA 上での非同期回路の小面積設計 ○張山昌論・小松与志也・亀山充隆 (東北大)
8. ハンドシェークコンポーネント設計を指向した非同期 FPGA アーキテクチャ ○張山昌論・小松与志也・亀山充隆 (東北大)
9. 少構成メモリ論理セル COGRE を用いた小面積論理クラスタ構造の一提案 ○高橋知也・井上万輝・尼崎太樹・飯田全広・久我守弘・末吉敏則 (熊本大)

リコンフィギャラブルアーキテクチャ

10. チップレベルのリコンフィギャラブル技術 CoC (Castle of Chips) 天野英晴 (慶大)
11. FPGA における細粒度動的再構成機構の検討 ○上田晋寛・河本尚輝・土肥慶亮・柴田裕一郎・小栗 清 (長崎大)
12. 再構成速度調整アナログビットを含む光再構成型ゲートアレイのコンテキスト重ね合わせによる構成高速化手法 ○余座真志・渡邊 実 (静岡大)

19 日午前 画像処理(2)

1. 動画画像形状検出処理における動的再構成による省電力効果の検討 ○河本尚輝・上田晋寛・土肥慶亮・柴田裕一郎・小栗 清 (長崎大)
2. FPGA を用いた液晶用ガラス欠損検出システムの高速化 ○松山圭輔・孟 林・天井康夫・山崎勝弘 (立命館大)
3. 高速動的再構成型ビジョンチップアーキテクチャによるアナログ画像検出 ○上窪勇貴・渡邊 実・川人祥二 (静岡大)
4. FPGA/GPU アクセラレータを有する高性能計算向けヘテロジニアスプラットフォームと 2-DFDTD への応用 ○張山昌論・ハシタ ムトゥマラ ウィンディスーリヤ・武井康浩・亀山充隆 (東北大)
5. 密結合 FPGA クラスターの試作と格子ボルツマン計算の実装 ○佐野健太郎・高野芳彰・鈴木隼人・千葉諒太郎・山本 悟 (東北大)
6. 異なる通信インターフェースを持つ複数の FPGA クラスタ用 OS ○児島 彰・弘中哲夫 (広島市大)

19 日午後 高位合成と開発環境 (13:15~)

7. A Design Framework for reconfigurable IPs with VLSI CADs ○Qian Zhao・Kazuki Inoue・Motoki Amagasaki・Masahiro Iida・Morihiro Kuga・Toshinori Sueyoshi (Kumamoto Univ.)
8. 粗粒度動的再構成回路における回路自動生成の手法と評価 ○荒木統行・神戸尚志 (近畿大)

リコンフィギャラブル応用(2)とソフトウェア耐性技術

9. PSoC を用いたリチウムイオン蓄電池の劣化抑制型急速充電システムの実装と評価 ○青木智志・平田崇人・

福井正博 (立命館大)

10. MPU と ROW シフト法に基づくインデックス生成器を用いたウイルス検出エンジンについて ○中原啓貴 (鹿児島大)・笹尾 勤・松浦宗寛 (九工大)
11. FPGA システムのソフトウェア耐性評価におけるブートストラップ法による高速化 ○高野光平・一ノ宮佳裕・尼崎太樹・久我守弘・飯田全広・末吉敏則 (熊本大)

◆立命館大学総合科学技術研究機構 VLSI センター後援

◎18 日 18:00 以降に懇親会を計画しています。会費は一般 4,000 円、学生 3,000 円です。参加希望の方は次のフォームにてローカルアレンジメント(泉)宛にお申し込み下さい。

[RECONF 懇親会申込フォーム]

題目:2012 年 9 月 18 日 RECONF (研)

懇親会申込み宛先:t-izumi@se.ritsumeit.ac.jp

本文:・御名前:(一般・学生)一方を削除下さい

・御所属:・E-mail:

※御所属ごとにまとめて御登録頂けましたら助かります。

※御名前, 御所属, Email は全員分御登録願います。

※9 月 11 日(火) 17:00 までにお申し込み下さい。

【問合先】

渡邊 実(静岡大工学部)

TEL & FAX [053] 478-1096

E-mail:tmwatan@ipc.shizuoka.ac.jp

★スマートインフォメディアシステム研究会 (SIS)

専門委員長 尾上孝雄 副委員長 棟安実治・田中宏和

幹事 吉澤真吾・筒井 弘 幹事補佐 目黒光彦・田中 豪

日時 9 月 20 日(木) 10:00~17:00

21 日(金) 10:40~12:00

会場 鳥取県関西本部交流室(大阪市北区梅田 1-1-3-2200 大阪駅前第 3 ビル 22 階。JR 大阪駅から徒歩 8 分。http://www.pref.tottori.lg.jp/45735.htm TEL [06] 6341-3955 (会場)伊藤良生(鳥取大))

議題 知的マルチメディアシステム, 一般

20 日午前

SIS-1. 二色型色覚者のための LUT による弁別困難色コントラスト改善 ○田向 権・関根優年(東京農工大)・田中 豪(名古屋市大)・末竹規哲(山口大)

SIS-2. ヒストグラム均等化に基づくカラー画像強調法

○村平宏太・田口 亮(東京都市大)

SIS-3. A Hardware Architecture of the Transform Applied to H.265/HEVC Emerging Video Coding Standard

○Wenjun Zhao・Takao Onoye (Osaka Univ.)

SIS-4. H.264/AVC 4 モード並列 16×16 luma イントラ予測回路に関する一検討 ○渡邊賢治・伊勢正尚(シシス)・藤田 玄(阪電通大)

20 日午後 (12:50~)

SIS-5. 依存ディリクレ HMM を用いた混雑下における大規模流れの検出 ○岡本拓也・近藤克哉(鳥取大)

SIS-6. 双曲線モデルを用いた道路境界線の検出

○西田実可・棟安実治・國忠世紀(関西大)

SIS-7. 振幅スペクトルに埋め込んだマーカによる補正を用いた印刷画像へのデータ埋め込みと検出 ○玉置公寿・棟安実治(関西大)

- SIS-8. 高精細画像拡大のための情報埋込型画像縮小
 ○田向 権 (東京農工大)・河野英昭 (九工大)・末竹規哲 (山口大)・関根優年 (東京農工大)・車 炳キ・麻生隆史 (九州情報大)
9. 画素値ヒストグラムの相関係数を用いた電子透かし画像検索法における基準画像設定
 ○今村幸祐 (金沢大)・黒田英夫 (FPT大)・藤村 誠 (長崎大)
- SIS-10. [招待講演] コンピュータグラフィックスの歴史と未来
 土橋宜典 (北大)
11. [特別講演] 未定
 松川善彦 (パソナ)
- 21日

- SIS-1. 適応ラインエンハンサを用いた外乱に対しロバストな多重適応ノッチフィルタに関する一検討
 ○塩貝一樹 (鳥取大)・大江高弘 (中部大)・笹岡直人 (鳥取大)・衣笠保智 (松江高専)・小林正樹 (中部大)・伊藤良生 (鳥取大)

- SIS-2. マルチフラクタル時間変換を用いた多変量マルチフラクタル時系列からのパラメータ推定
 時永祥三 (九大)・○池田欽一 (北九州市大)

- SIS-3. 画像曲面のガウス曲率を用いたインパルス雑音検知手法
 ○近木邦彦・三浦 翔・辻 裕之・木村誠聡 (神奈川工科大)

- SIS-4. DSを用いた来院者向けのコンテンツ配信とアンケートサービス
 ○申間宗夫・田之上光一・酒田拓也・荒木賢二・鈴木斎王・荒木早苗・仁鎌照絵・山崎友義 (宮崎大)

◆情報処理学会；オーディオビジュアル複合情報処理研究会連催
 ☆SIS研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

12月 東京都〔未定〕テーマ：RFID 関連技術，システムオンシリコン，一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

吉澤真吾 (北見工大)
 E-mail: yosizawa@mail.kitami-it.ac.jp

——中国支部における開催——

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 中村直人 副委員長 小西達裕
 幹事 國宗永佳・渡辺健次 幹事補佐 西尾典洋・森本容介

日時 9月29日 (土) 10:30~16:00
 会場 岡山理科大学 (岡山市北区理大町 1-1. JR 岡山駅西口 (22番乗り場) から岡電バス「47 岡山理科大学」行で約20分, JR 岡山駅東口 (3番乗り場) から岡電バス「37 理大東門」行で約30分. <http://www.ous.ac.jp/access.php?jpml=accessmap> TEL [086] 256-9651 宮地 功)

議題 ブレンディッドラーニングにおけるメディアの役割/一般
 1. 「コンピュータの歴史」のブレンド型授業における力に関係した意識の変容に役立つ活動の分析

○宮地 功 (岡山理科大)・吉田幸二 (湘南工科大)

2. Relationism-First の理念に基づく Blended Learning の基幹的位置付け—電磁環境と倫理面を通した一視点—

○藤田幸史 (尾道市大)・太田光雄 (元広島大)

3. 英語 TTS ソフトのブレンド型授業活用とその効果

○藤代昇丈 (岡山東商高)・宮地 功 (岡山理科大)

- 午後
4. Java プログラミング学習支援システムでのコード設計学習機能の実装
 ○中村拓哉・船曳信生・中西 透・渡邊 寛・天野憲樹 (岡山山)
5. 協調的作問環境を活用したプログラミング教育の試み
 ○新開純子・早勢欣和 (富山高専)・宮地 功 (岡山理科大)
6. Web 教材書き込み共有システムにおける教材更新時の書き込み位置推定手法の改良
 ○小林慶太・國宗永佳・新村正明 (信州大)
7. カテーテル手技映像教材化システムのインターフェース改善と評価
 ○横関秀樹 (公立はだて未来大)・戸田真志 (熊本大)・赤羽正章 (東大病院)
8. 簡易脳波計による学習状態の脳波の分析比較
 ○吉田幸二・坂本佑太 (湘南工科大)・宮地 功 (岡山理科大)・山田罔弘 (東海大)
9. 企業との連携によるビジネスモデル作成授業の改善
 成瀬喜則・○清水 真 (富山高専)

◎研究会終了後、懇親会を予定していますので、是非御参加下さい。参加を希望される方は、下記「問合先」まで、メールでお知らせ下さい。

☆ET 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月27日 (土) 信州大〔締切済〕テーマ：教育・学習支援プラットフォーム/一般

11月17日 (土) 佐賀大本庄キャンパス [9月10日 (月)]
 テーマ：e-Learning 運用/一般

12月 関東〔未定〕テーマ：若手支援企画/一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

渡辺健次 (佐賀大)
 TEL [0952] 28-8828
 E-mail: watanabe@is.saga-u.ac.jp

◎原稿締切日までに原稿がアップロードされない場合には、自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は認めていませんので御注意下さい。

——四国支部における開催——

★回路とシステム研究会 (CAS)

専門委員長 中野敬介 副委員長 山路隆文
 幹事 前田義信・三友敏也 幹事補佐 高藤大介・宮北和之

★非線形問題研究会 (NLP)

専門委員長 上田哲史 副委員長 池口 徹
 幹事 高坂拓司・神野健哉 幹事補佐 坪根 正・木村貴幸

日時 9月20日 (木) 12:40~17:25
 21日 (金) 9:30~16:30

会場 高知県立大学永国寺キャンパス南学舎 137 教室 (高知市永国寺町 5-15. <http://www.u-kochi.ac.jp/access/eikokuji.htm> 一色健司)

議題

20日

1. 連続したオン状態を実現するブートストラップスイッチ回路の設計
 ○西面尚彰・橘 昌良 (高知工科大)

2. 四足歩行運動パターンを制御するアナログ回路設計の試み
○前田義信・久保田真仁(新潟大)・鈴木康之・野村泰伸(阪大)
 3. 電気自動車の「ながら充電」における予約方法について
○伊部優大・中野敬介・宮北和之(新潟大)
 4. 高齢者における胃電図の数理モデルについて
○松浦康之・高田宗樹(福井大)
 5. 量子波干渉系の古典粒子モデルに関する基礎的研究
○永田啓介・藤坂尚登・神尾武司・生岩量久(広島市大)
 6. 3つのスパイクニューロンによるパルス結合系の基本ダイナミクス
○柴田 翔・松岡祐介(米子高専)
 7. 周期解から2-トラス, 3-トラスへの遷移
○伊藤 薫・稲葉直彦(明大)・関川宗久(東大)・遠藤哲郎(明大)
 8. [招待講演] タイムインターリーブ型 A/D 変換器のデジタル補正技術
○松野隼也・山路隆文・古田雅則・板倉哲朗(東芝)
 9. [招待講演] 送電鉄塔サージインピーダンス—その定義と C. A. Jordan の公式—
奥村浩士(サイモンレーザ大)
- 21 日午前
1. 粒子群最適化による Multi-timescale Adaptive Threshold モデルのパラメータ推定
○宮脇昌司・小林亮太・北野勝則(立命館大)
 2. Pulse Coupled Neural Network を用いた画像内容検索における計算量の最適化
○石田祐大・黒川弘章(東京工科大)
 3. 回路ベース FDTD 法における回路分割手法の導入
丹治裕一(香川大)
 4. スイッチングタイミングの摂動による DC-DC コンバータの未知不安定周期解の安定化
○グエン ティ ミー ハン・坪根 正(長岡技科大)
 5. Proof of an inequality related to the Omega-matrix
○Tetsuo Nishi・Shin'ichi Oishi (Waseda Univ.)・Norikazu Takahashi (Kyushu Univ.)
 6. 分割面が長方形である直方体分割の表現法
高橋俊彦(新潟大)
- 21 日午後 (13:10~)
7. [招待講演] DCDC コンバータのデジタルヒステリシス予測制御方式
劉 鳴(日立)
 8. [招待講演] 損失を持つ疎結合トランスを用いた受動複素バンドパスフィルタ
○庄野和宏・天野 悠(筑波大)
 9. 単電子リングオシレータ結合回路網の同相化の検討
○野田遥華・永田啓介・藤坂尚登・神尾武司・生岩量久(広島市大)
 10. 安定性変換に基づくカオス制御法の高次元系への適用
○長谷川拓海・坪根 正(長岡技科大)
 11. 3次元自律系の対称平衡点に関するベイスン崩壊の数値検証
○稲葉純平(徳島大)・西内悠祐(高知高専)・上田哲史(徳島大)
 12. 2つの異なる周期外力を有する断続回路について—Fast-scale に生じる Border-collision 分岐が Slow-scale 分岐にもたらす影響—
○和泉 悠・麻原寛之・高坂拓司(大分大)

☆CAS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

11月1日(木), 2日(金) 岩手大〔締切済〕テーマ: グラフ, ベトリネット, ニューラルネット及び一般

【問合せ先】

宮北和之(新潟大)

TEL [025] 262-7581

E-mail: miyakita@cais.niigata-u.ac.jp

◎回路とシステム研究専門委員会では, 研究会の振興を目的として「回路とシステム研究会学生優秀発表賞」を制定しました. 優秀な学生発表は, 3月の総合大会にて表彰致しますので, 奮って申し込み・投稿をお待ちしております. 受賞資格は回路とシステム研究会で御自身で発表され, かつ予稿にて第一著者の IEICE 学生会員(申し込み中でも可)の方です. 詳しくは幹事までお問い合わせ下さい.

☆NLP 研究会

【問合せ先】

高坂拓司(大分大)

TEL [097] 554-7799, FAX [097] 554-7790

E-mail: takuji@oita-u.ac.jp

★コミュニケーションクオリティ研究会 (CQ)

専門委員長 山崎達也 副委員長 高橋 玲・板倉英三郎
幹事 布目敏郎・岡本 淳 幹事補佐 立花篤男

★モバイルマルチメディア通信研究会 (MoMuC)

専門委員長 横田英俊 副委員長 井上真杉
幹事 鶴岡行雄・檜原 茂
幹事補佐 上村郷志・北形 元・小林基成

◎本研究会は CQ 研究会と MoMuC 研究会の併催です. 研究会資料は各研究会ごとに発行されます.

日時 9月27日(木) 9:00~18:00

28日(金) 9:00~16:40

会場 丸亀町レッツホール(高松市丸亀町13-2 丸亀町ビル.
<http://kame3.jp/access/> TEL [087] 821-1651)

議題 モバイルネットワーク, モバイルサービスとアプリケーション, マルチメディアコンテンツと配信, 及びこれらの品質, 一般

27 日午前

MoMuC-1. 脳波の時系列情報を用いた不快反応の検出

○今若卓也・山下雄己・上岡英史(芝浦工大)

MoMuC-2. N-gram モデルを用いた Twitter における影響力のあるツイート分析
○中田侑輝・上岡英史(芝浦工大)

MoMuC-3. Web コンテンツ共有を実現するためのセッション制御手法
○猪股耕平・上岡英史(芝浦工大)

CQ-4. ピア補助型コンテンツ配信における組み合わせ配信による削減トラフィック量の評価
○真木尚也・西尾理志・新熊亮一(京大)・森 達哉・上山憲昭・川原亮一(NTT)・高橋達郎(京大)

CQ-5. An Integrated Communication System Architecture for Information-Range Control
○Yasuharu Sawada・Ryoichi Shinkuma (Kyoto Univ.)・Hiroyuki Kasai (Univ. of Electro-Comm.)・Kazuhiro Yamaguchi (KDL)・Elio Salvadori (CREATE-NET)・Tatsuro Takahashi (Kyoto Univ.)

CQ-6. 3D 映像に対する他覚的疲労感評価法の一検討

○川嶋喜美子・岡本 淳(NTT)・石川和夫(東京工芸大)・根岸一乃(慶大)

27 日午後 (13:30~)

MoMuC-7. 無線 LAN アクセスポイントの省電力化のための
キューイング制御方式 小川将克 (上智大)

MoMuC-8. モバイル環境においてソーシャルな関係性を推定する
アルゴリズムの検討 ○木田明宏・新熊亮一 (京大)・
笠井祐之 (電通大)・山口和泰 (KDL)・高橋達郎 (京大)

MoMuC-9. フローへのノード毎に異なる優先度付与方式
○林 裕平・山岡克式 (東工大)

パネルセッション

共通-10. [招待講演] 情報メディアの変容とコミュニケーション
岡田朋之 (関西大)

共通-11. [招待講演] デジタル・テクノロジーを用いた視覚情
報表現 肥後有紀子 (武庫川女子大)

共通-12. [招待講演] 無線 LAN オフロードに伴う無線稠密環
境における課題 ○岸田 朗・岩渕匡史・新宅俊之・
阪田 徹 (NTT)

共通-13. [パネル討論] モバイルマルチメディアの展望—有無
線統合ネットワークの観点から— 中内清秀 (NICT)

14. パネル討論

28 日午前

CQ-1. IEEE 802.16j リレーネットワークにおけるレイリー
フェージング環境下の電波干渉モデルの性能評価

○三根量輔・長谷川 剛・谷口義明・中野博隆 (阪大)

CQ-2. 無線 LAN における MC パケット損失の解析及び実験に
よる評価 ○小川知将・平栗健史 (日本工大)

CQ-3. リンク情報を用いた無線 LAN 映像伝送のためのレート
制御手法の検討 ○黒住正顕・小田周平・
青木勝典 (NHK)・安食和晃 (NHK *7iテック*)

CQ-4. 3D 映像を対象とした主観品質評価法の性能比較
○河野太一・山岸和久 (NTT)

CQ-5. 音声切り替え可能な多視点ビデオ・音声 (MVV-A) IP
伝送の QoE 多次元評価 ○石田卓也・布目敏郎 (名工大)

CQ-6. 汎用 Android スマートフォンを用いた CMT-SCTP ス
キームの提案 ○立花篤男・長谷川輝之 (KDDI 研)

28 日午後 (13:30~)

MoMuC-7. SPDY アクセラレータを用いた Web アクセス高速
化方式の実装評価 ○峯木 巖・上村郷志・
長谷川輝之 (KDDI 研)

MoMuC-8. Android アプリケーション開発におけるデータベ

ス構築手法の検討

○佐々木喜一郎 (岐阜経済大)・
安田孝美 (名大)

MoMuC-9. Architecture to Rapidly Distribute IMS Processing
Workload in Severely Congested Situations

○Yoshinori Kitatsuji・Hidetoshi Yokota (KDDI Labs.)

CQ-10. ノードの接触時間分布を利用したエビデミックブロード
キャスト方式 ○松田浩輔・渡部康平・大崎博之 (阪大)

CQ-11. 局地的大量トラフィックの発生による複数設備の同時輻輳
を考慮した負荷分散法 ○塩津晃明・土屋利明・
長谷川治久 (NTT)

CQ-12. Fuzzy logic based MPR selection for OLSR
○Narangerel Dashbyamba・Celimuge Wu・
Satoshi Ohzahata・Toshihiko Kato (Univ. of Electro-Comm.)

☆CQ 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

11 月 15 日 (木), 16 日 (金) 長浜バイオ大 [未定] テーマ:
ネットワーク品質, ネットワーク管理, 計測, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

布目敏郎 (名工大)

TEL & FAX [052] 735-7785

岡本 淳 (NTT)

TEL [0422] 59-6526, FAX [0422] 59-6364

E-mail: cq_ac-kanji@mail.ieice.org

◎最新情報は, CQ 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cq/jpn/>

☆MoMuC 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

11 月 福岡工大 [9 月 14 日 (金)] テーマ: ホームネットワー
ク, ユビキタスネットワーク, クラウドコンピューティン
グ, コンテキストウェア, 位置情報サービス, e-コマース
及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

鶴岡行雄 (NTT)

E-mail: tsuruoka.yukio@lab.ntt.co.jp

樫原 茂 (奈良先端大)

E-mail: shigeru@is.aist-nara.ac.jp

お詫びと訂正

以下の 1 件の電子情報通信学会 SITE 研究会技術報告に高橋 寛氏の氏名を冒用し, 事実に反し
あたかも著作者であるかのように表示しました。ここに, 深くお詫び申し上げますとともに, 訂正す
ることと致します。

平松幸男, 竹村茉莉

・竹村, 平松, 高橋, 「通信・放送融合における著作権問題」, 信学技報, vol.111,
no. 485, SITE2011-39, pp. 101-106 (2012 年 3 月) (情報処理学会 IOT 研究会と共催)

★電子ディスプレイ研究会 (EID)

専門委員長 服部励治 副委員長 志賀智一・小南裕子
 幹事 伊達宗和・山口雅浩
 幹事補佐 増田善友・山口留美子・山口 一・藤田悦昌・
 新田博幸・小澤史朗・中田 充

☆EID 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

1月24日(木), 25日(金) 静岡大浜松キャンパス [10月27日(土)] テーマ: 発光型/非発光型ディスプレイ

一般講演: ディスプレイに関する技術全般

LCD (バックライトを含む), PDP, 有機/無機 EL, CRT, FED, VFD, LED などのディスプレイに関するデバイス, 部品・材料及び応用技術 (ショート口頭発表付きポスター講演を予定)

映像情報メディア学会; 情報ディスプレイ研究会, 電気学会; 電子デバイス技術委員会/スマートユビキタスディスプレイ調査専門委員会連催. 照明学会; 固体光源分科会, SID 日本支部 共催

【発表申込先】 下記の学会のいずれからでも発表の申込みができます (予稿の著作権は申込み学会に帰属します).

- ・電子情報通信学会研究会発表申込システム
<http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=IEICE-EID>
- ・映像情報メディア学会研究会発表申込システム
<http://www.ite.or.jp/ken/program/index.php?tgid=ITE-IDY>
- ・電気学会 (事業サービス課に電子メールで申込み)
 E-mail: event@iee.or.jp TEL [03] 3221-7313

【問合先】 映像情報メディア学会; 情報ディスプレイ研究委員会
 根尾陽一郎 (静岡大)

TEL [053] 478-1319, FAX [053] 478-1321
 E-mail: y-neo@rie.shizuoka.ac.jp

★ニューロコンピューティング研究会 (NC)

専門委員長 西井 淳・副委員長 古川徹生
 幹事 小澤誠一・宮下真信 幹事補佐 佐藤直行・木村聡貴

☆NC 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

- ・10月4日(木), 5日(金) 九工大 [締切済] テーマ: ニューロコンピューティングの実装及び人間科学のための解析・モデル化, 一般 ([招待講演] 松岡清利 (九工大))
 (日本神経回路学会, IEEE CIS-Japan 共催)

【問合先】
 古川徹生 (九工大)

TEL [093] 695-6124
 E-mail: furukawa@brain.kyutech.ac.jp

- ・11月16日(金), 17日(土) 東北大青葉山キャンパス [9月12日(水)] テーマ: BCI/BMI とその周辺, 一般
 MBE 研究会併催, 日本神経回路学会, IEEE CIS-Japan 共催

【発表申込先】 発表申込システムより電子的に行ってください.
<http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=NC>

【問合先】
 木村聡貴 (NTT)

TEL [046] 240-3681
 E-mail: kimura.toshitaka@lab.ntt.co.jp

●第25回情報伝送と信号処理ワークショップ

実行委員長 笹瀬 巖 (慶大)

テーマ 「メディアとネットワークの最前線」

年に一度の本ワークショップも今年で25回目を迎えます. 今回は, 「メディアとネットワークの最前線」をテーマとし, 第一線で御活躍中の技術者・研究者をお招きして, 情報通信ネットワーク, 信号処理, アプリケーションの最新技術について9件の御講演を企画致しました. また, ICTの新たな可能性を示す3件の特別講演とフェロー講演もお願い致しました. 雄大な景色の中で, リラックスした雰囲気, ICTの将来について議論をお楽しみ頂くとともに, 親交を深めて頂ければ幸いです. 併催の通信方式研究会と共に, 多数の皆様の御参加をお待ちしております. (詳細は <http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/cs/ws/>)

期日 平成24年11月20日(火)~22日(木)

会場 湯元名水亭 (伊達市大滝区北湯沢温泉 <http://www.meisuitei.com/>) TEL [0142] 68-6677)

講演 テーマ「メディアとネットワークの最前線」

以下のセッションを計画しています. なお, スケジュール等は変更になる場合があります. 最新情報は学会ホームページ (<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/cs/ws/>) にて御確認下さい.

20日 (13:00~18:30)

オープニング 笹瀬 巖 (慶大)
 [第1セッション]

1. 超解像を利用した高画質化及び画像符号化技術
 影山昌広 (日立)
2. スーパーハイビジョンによるロンドン五輪のパブリックビューイング
 鹿喰善明 (NHK)
3. VHF-High 帯マルチメディア放送 NOTTV のサービスと技術
 大矢智之 (mmbi)
4. Media HUB
 香取啓志 (メディアプラットフォームラボ)
5. 将棋プロ棋士の直観力を脳科学で探る—応用と計算理論構築に向けて—
 山川 宏 (富士通研)

[特別講演]

6. 植物工場=植物の科学的生産法—データにもとづく科学的思考と判断—
 池田英男 (千葉大)
7. 日本を変える—分離の科学技術から非分離の科学技術へ—
 矢野雅文 (東北大)

夕食・懇親会 (19:00~)

21日 (9:00~12:00) CS 研究会 第一部

21日 (13:00~17:50)

[第2セッション]

1. 情報理論と情報スペクトル 韓 太舜 (NICT)
2. Compressed Sensing and its Applications in Wireless Communication 李 斗煥 (東大)
3. 将来ネットワークに向けた ICT 統合マネジメント
 山田一久 (NTT)
4. NTT の一研究者が眺めてきた IPv6 の昔から今まで
 宮川 晋 (NTT コミュニケーションズ)

[特別講演]

5. 注目される二つの周波数割り当て要求 (携帯だけがワイヤレスではない!)
 伊藤泰彦 (KDDI 研)

[フェロー講演]

6. 伝達ネットワークの発展と今後の課題 佐藤健一(名大)
フェローと講師を囲んで(交流会)(20:30~)

22日(9:00~12:00)CS研究会 第二部

【参加申込】

参加申込締切 11月9日(金)

参加費(予稿集込):

学会員 25,000円, 非会員 30,000円, 学生 10,000円

宿泊費: 16,000円(2泊/全参加者共通), 予稿集: 4,000円

参加申込手続き: 学会ホームページ(<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/csws/>)のCSワークショップ参加申し込みフォームにてお申し込み下さい。宿泊、及び航空券手配につきましてもCSWSバックを御用意しておりますので、同フォームよりお申し込み下さい。会場案内等の詳細は上記学会ホームページを御覧下さい。

【参加費の銀行振込先】

振込先: みずほ銀行(銀行コード: 0001)

金沢文庫支店(店番号: 899) 口座番号: 1146610

CSWS実行委員会(シーエスダブルエスジツコウイインカイ)

なお、振込通知(金額内訳を明記)を下記までE-mail, FAX等で行って下さい。

会計幹事 樽林亮介

FAX [046] 855-1284

E-mail: kurebayashi.ryosuke@lab.ntt.co.jp

【問合せ先】

山垣則夫 E-mail: n-yamagaki@cj.jp.nec.com

主催 情報伝送と信号処理ワークショップ実行委員会
通信方式研究専門委員会

◇ ◇ 第二種研究会発表募集案内 ◇ ◇

●複雑コミュニケーションサイエンス研究会(CCS) 日韓合同ワークショップ“Korea-Japan Joint Workshop on Complex Communication Sciences”

General Co-chair: 岡本英二(CCS委員長, 名工大)

Dong-Kyue Kim(漢陽大)

複雑コミュニケーションサイエンス時限研究専門委員会(CCS)は、情報通信技術(ICT)の全ての階層、それを取り巻く情報通信環境、そして神経系や生物システム、更には人間のソーシャルコミュニケーションをも含めた広範な研究対象を扱い、そこにある現実的問題の本質、限界、そして、それらの背後に横たわる普遍的特質を明らかにするサイエンスの創出を目指します。「複雑コミュニケーションサイエンス」という標語は、こうした実用的・実体的システムにおける情報伝達とインタラクションのリアリティにこそ、豊かなサイエンスへと成長する多くの芽が潜在しているはずであるという、我々の科学的直観を反映しています。

具体的には、下記の分野に芽生える新領域への取組みを計画しています。

- 1) 通信システムの理論
- 2) 分散ネットワークと分散アルゴリズムの理論
- 3) 通信システムの基盤としてのパワー、エネルギー的側面に關

する基礎研究

4) 電理工学と通信システムの界面

5) 上記4領域と関連する実証的アプローチ、実システム上の諸問題

6) 通信システムの技術、知見から神経系、生体システムを捉え直す研究

7) 電磁波伝搬(フェージングの問題等含む)の理論・モデリングの研究

8) レーダ、トモグラフィの計測分野で見られる非線形性、更に信号レベルで現れる非線形ひずみ等の非線形性が本質となる諸問題

9) レーザ等の非線形デバイスと通信システムの界面

この度CCSは、近年日本と韓国で独自に進められているICTに関わる複雑コミュニケーションサイエンス研究の情報交換を行い、交流を深める目的で、ソウル市内の漢陽大学にて国際ワークショップを行います。韓国からはSamsung社や漢陽大学のICT関係の研究者を、日本からも新領域の先導的な研究者をお招きし、御講演頂く予定です。(基調講演・招待講演: 3件予定)

期日 平成24年11月22日(木)、23日(金)

会場 韓国漢陽大学(Hanyang Univ.)ソウルキャンパス

発表申込締切 9月30日(日)

概要集原稿提出締切 10月15日(月)

参加費(食費込み) 10,000円程度(未定)

【発表/参加申込】

氏名(和文・英文)、所属(和文・英文)、連絡先、発表される場合は題目(英文)をメールにて下記世話人まで御連絡下さい。

参加費は、事前振込みにてお支払い下さい。

銀行振込口座情報は、参加申込み後にお知らせ致します。

会場では概要集のみの配布となります。御講演内容の論文発表につきましては、学術論文誌の特集号を企画しておりますので、ワークショップ終了後に改めてお知らせ致します。

【発表/参加申込・問合せ先】

金 成主(理研韓国支所)・青野真士(理研)

E-mail: masashi.aono@riken.jp

◎最新情報は、当研究会のホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/ess/ccs/>

主催 複雑コミュニケーションサイエンス時限研究専門委員会

●第5回集積光デバイスと応用技術研究会

委員長 裏 升吾(京都工繊大)

副委員長 粕川秋彦(古河電工)

日時 平成24年12月6日(木) 13:00-17:40(予定)

会場 JR博多シティ会議室(A+B)(福岡市博多区博多駅中央街1-1JR博多シティ9階。 <http://www.jrhakatacity-event-space.jp/meetingroom/index.html>)

テーマ: 有機デバイス及びプリンタブルデバイス

第5回研究会を下記の内容で開催し、一般講演を募集します。

近年、有機ELや各種バイオセンサと言った有機材料と従来の無機エレクトロニクス融合による新しいデバイス創成が注目を集めています。有機材料あるいは有機・無機ハイブリッド材料は、有機分子の設計度の自由さも相まって、新しい材料の出現によるブレークスルーが今後も期待されています。更に、有機材料の特長としてプリンタブル作製が容易であることも挙げられます。製膜技術から始まり、直接描画・三次元実装・低ランニングコストを可能とする本技術についても盛んな研究が行われています。集

積光デバイスと応用技術研究会では、このような有機及びプリンタブルデバイスをテーマとして第5回の講演会を企画することとなりました。活発な議論ができますよう、多数の方々の御応募と御参加をお待ちしております。

発表申込 9月18日(火)までに、講演題名、概要(数行)、著者名、所属、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)を下記の第5回研究会担当委員もしくは幹事までお知らせ下さい。

原稿提出 11月6日(火)締切、A4判、6枚程度。

参加資格 特に問いません。

参加申込 研究会開催当日、会場にて受け付けます(事前申し込み不要)。

参加費 一般参加者5,000円、学生1,000円

特別招待講演

安達千波矢(九大最先端有機光エレクトロニクス研究センター)

都甲 潔(九大システム情報科学研究院)

講演会御参加の方で御希望の方のみ、翌12月7日に九州大学最先端有機光エレクトロニクス研究センター見学会(九州大学伊都キャンパス、福岡市西区元岡744)にお連れします。御参加を御検討下さい。

【講演に関する申込・問合先】 第5回研究会担当委員

興 雄司(九大)

TEL [092] 802-3742, FAX [092] 802-3739

E-mail: oki@ed.kyushu-u.ac.jp

【その他の研究会一般に関する問合先】 幹事

大磯義孝(NTT フォトニクス研)

TEL [046] 240-3282, FAX [046] 240-4345

E-mail: ohiso@aecl.ntt.co.jp

山下兼一(京都工繊大)

TEL [075] 724-7423, FAX [075] 724-7400

E-mail: yamasita@kit.ac.jp

主催 集積光デバイスと応用技術時限研究専門委員会

●第5回超高速光エレクトロニクス研究会

委員長 神成文彦(慶大)

超高速光通信、短パルス発生、超高速光計測などから材料・デバイスまで、また、応用技術から基礎研究まで、超高速光技術を中心とした光の技術に関連する一般講演を広く募集致します。是非奮って御応募下さい。

期日 平成24年12月7日(金)、8日(土)

会場 箱根強羅ラフォーレ強羅(<http://www.laforet.co.jp/lfhotels/gor/>)

テーマ: 超高速光技術を軸に光の技術を俯瞰する—基礎研究から応用技術まで—

内容

超高速光技術に関連した光の技術は、通信分野や計測分野等の様々な分野で、電子情報通信分野の基盤技術の一つとして用いられてきた。近年の100 Gbps デジタルコヒーレント伝送の実用化は、超高速光技術を中心に光の技術が培ってきた、波長・位相・偏光といった光の持つ様々な特性を制御する技術を土台としている。今後も、将来の基盤技術の一つとして、光の技術は、光の持つ高速性、広帯域性といった特長を生かしつつ、新たな展望を切り開く必要がある。このような現状を踏まえ、材料からシステムまで、基礎から応用まで、超高速光技術を軸としてそれに関連した光の技術を幅広く俯瞰し、横断的に議論することにより、現状の課題と今後の研究の方向性を抽出し、当技術分野の研究開発を

加速するとともに、新たな展開の創出を模索する。

◎招待講演 10件程度を予定

最新プログラムは下記 URL にて御確認下さい。

<http://www.ieice.org/femto/jpn/>

◎一般講演 数件の予定

【参加資格・参加費】

参加資格 特に設けておりません。

参加費 一般2,000円、学生無料(宿泊費は別途・詳細はお問合せ下さい)

【講演申込方法】

氏名、所属、講演題目、概要(数行)、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)をE-mailで下記申込先に9月21日(金)までにお送り下さい。追って必要事項をお知らせ致します。

【問合先】

鍛塚治彦(産総研)

E-mail: haruhiko.kuwatsuka@aist.go.jp

田邊孝純(慶大)

E-mail: takasumi@elec.keio.ac.jp

主催 超高速光エレクトロニクス時限研究専門委員会

●第4回情報ネットワーク科学(NetSci)研究会

委員長 村田正幸(阪大)

副委員長 会田雅樹(首都大東京)・中村 元(KDDI)

期日 平成24年12月14日(金)

会場 関西学院大学大阪梅田キャンパス1405教室

講演申込締切 10月15日(月)

◎講演申込に必要な情報や連絡先など詳細については情報ネットワーク科学時限研究専門研究会のホームページに掲載しておりますので、御参照下さい。<http://www.ieice.org/~netsci/>

◎第4回情報ネットワーク科学研究会では招待講演3件:石田賢治氏(広島市大)、加美伸治氏(NEC)、古澤 力氏(理研)も予定致しております。

【問合先】

成瀬 誠(NICT)・巳波弘佳(関西学院大)

久保 健(KDDI研)・井上 武(JST ERATO)

E-mail: netsci-admin@mail.ieice.org

主催 情報ネットワーク科学時限研究専門委員会